取扱説明書

ビクター ハイビジョン液晶テレビ

型名 **LT-32LA4**

⚠ ご使用の前に**安全上のご注意**
(5〜10ページ)を必ずお読みください。

エグゼ
EXE

はじめに
準備する
ふだんの使い方
いろいろな機能で楽しむ
他の機器をつなぐ
こまったときは

このたびはビクター製品をお買い上げ いただき、ありがとうございます

● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

LCT1413-001B

もくじ

各章の詳しいもくじは章扉をご覧ください。

主な特長

このビクターハイビジョン液晶テレビには、当社が開発した独自の高画質技術を搭載しています。

DET(Digital Emotional Technology)とは
さまざまな映像入力ソースを、高精細な映像につくり換えて再現するビクター独自のデジタル技術です。新開発デジタル方式のクロマデコーダーを採用し、地上アナログ信号を、より高品位なデジタル信号でDET コア部へとダイレクト伝送する事で伝送ロスを大幅に低減し、ノイズや色にじみを抑えた、高精細映像を実現しています。

本機には次のような機能があります。
それぞれのページをご覧になってお楽しみください。

複数の番組やビデオなどを同時に見る
マルチ画面機能
☞49 ～ 51 ページ

住所やレシピのメモをとりたい
メモ画面機能
☞50 ページ

横長画面を生かした 7 種類の画面サイズ
画面サイズ切換
☞46 ページ

映画ソフトをフィルム本来の質感で忠実に再現
ナチュラルシネマ機能
☞52 ページ

目にやさしく、節電もできる
デジタル E.E.
☞55 ページ

テレビの消し忘れを防ぐ
オフタイマー
☞34 ページ

DVD や D-VHS ビデオデッキをよりきれいに見ることができる
D4 端子 1 系統
コンポーネント入力端子 1 系統装備
☞62、63 ページ

この取扱説明書について
- 主にリモコンのボタンを使って説明しています。
- イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。

デジタル放送を受信するには

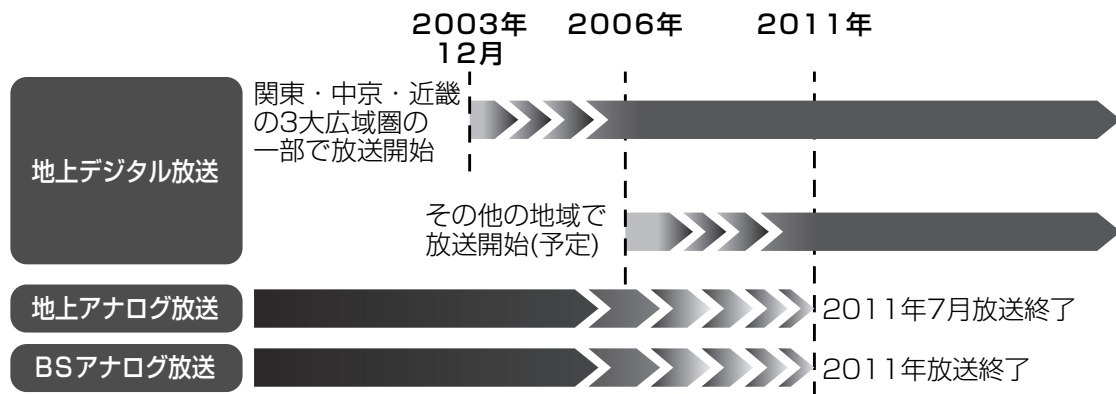
別売のデジタルチューナー（TU-MDS50など）とアンテナを接続すると、BSデジタル放送や110度CSデジタル放送、地上デジタル放送をお楽しみいただけます。

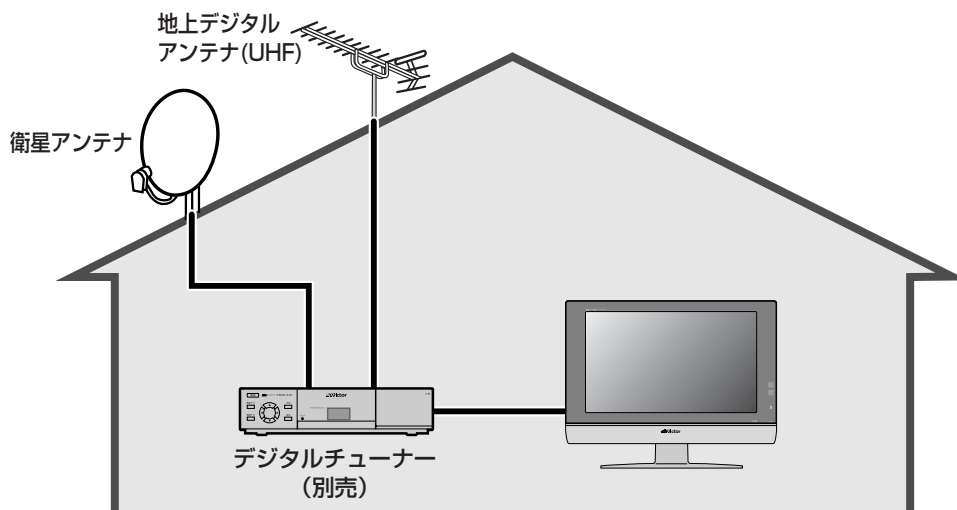
お知らせ

- 本機はデジタル放送のハイビジョン映像に対応しています。（W-XGA*ハイビジョン液晶パネル、D4映像端子*搭載。*「用語解説」☞71ページ）
- 本機の内蔵チューナーは地上アナログ放送用です。
- デジタルチューナーの接続については62ページをご覧ください。

デジタル放送への移行スケジュール

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

デジタル放送をご覧になるには

別売のデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧いただけます。ただし、受信する画質や縦横比（アスペクト比）はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧いただけます。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

「安全上のご注意」の絵表示

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告

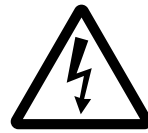
この絵表示（文字を含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。

⚠注意

この絵表示（文字を含む）は、そこに書かれていることを無視すると、障害を負ったり、物理的損害が想定される内容です。十分注意してください。

● 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号

一般的注意

指をはさまれないように注意

感電注意

● してはいけない行為（禁止行為）を示す記号

禁止

水場での使用禁止

ぬれ手禁止

分解禁止

接触禁止

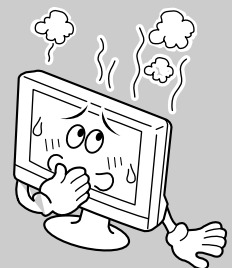
水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号

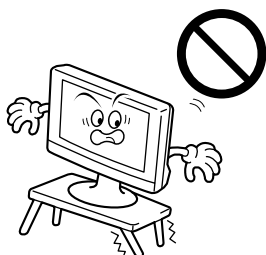
プラグをコンセントから抜く

⚠警告 万一、次のような異常が発生したときは

- ●煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- ●画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- ●本機の内部に水や物が入ってしまったとき。
- ●本機を落としたり、キャビネットが破損したとき。

このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

⚠警告 設置するときの警告

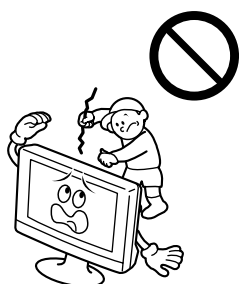
不安定な場所に置かない

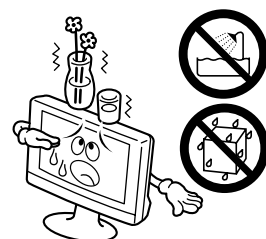
ぐらついた台や傾いたところなどを避け、安定した場所に置いてください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。

指定の電源電圧（交流100V）以外で使用しない

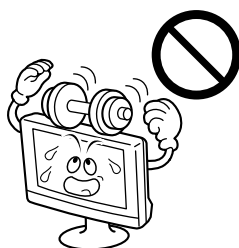
表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

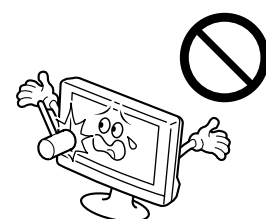
警告 使用するときの警告

本機内部に物を入れない

金属や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

本機に水をかけない

屋外や風呂場など水場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
水などの入った容器（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、本機の上や近くに置かないでください。

本機の上に物を置かない

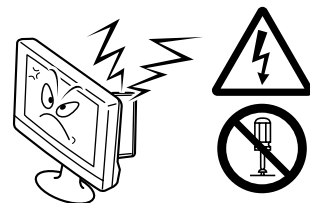
重いものを置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

衝撃を与えない

ディスプレイの前面パネルに、たたくなどして衝撃を加えるとパネルが割れ、火災・けがの原因となります。
前面パネルには、絶対に衝撃を加えないでください。

⚠警告 使用するときの警告

本機を改造しない

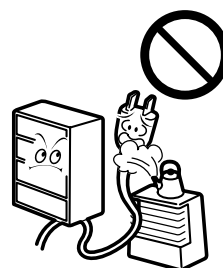
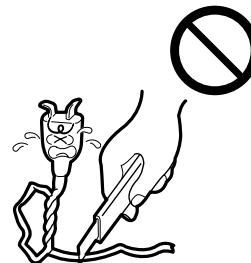
火災・感電の原因となります。

パネルの裏ぶたは絶対に外さない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない

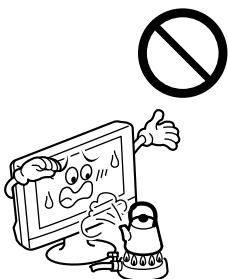
感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

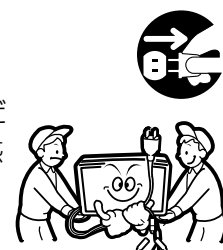
電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり・無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。火災・感電の原因となります。

電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意 設置するときの注意

次のような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

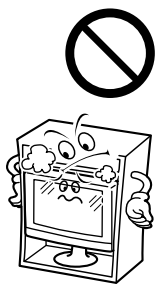
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるところ
- 熱器具の近くまた、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやパネルが変質することがあります。

移動するときは接続コード類をはずす

コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線などの接続コードをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。

また、本機は質量が重く奥行きがなくて不安定なため、開梱や持ち運び、設置は二人以上で行ってください。

⚠注意　設置するときの注意

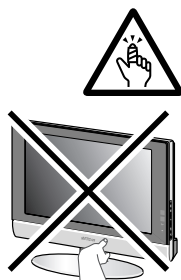
本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

- 壁や家具などから10cm以上離す
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない
- じゅうたんや布団などの上に置かない
- テーブルクロスなどを掛けない
- あお向け、横倒し、逆さまにしない

直射日光にあてない

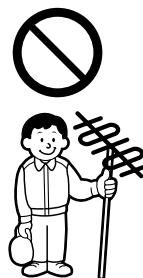
直射日光や熱器具の近くに置くと、液晶パネルやキャビネット、部品に悪い影響を与えますので近くに置かないようご注意ください。

本体パネルの下部を持って前後に傾けない

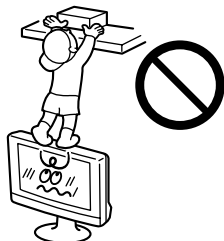
テレビの画面を前後に傾けるときは、本体パネル部分の下側中央部を持たないでください。
指がはさまれて、けがの原因となることがあります。

アンテナ工事は販売店に依頼する

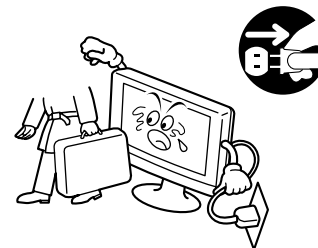
技術と経験が必要ですので、販売店に依頼してください。

- 倒れても電線に触れない場所に設置するよう依頼してください。感電の原因となることがあります。

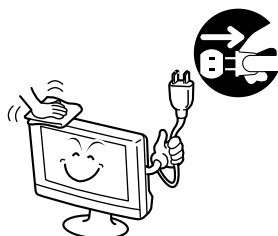
- BS、CS放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けるよう依頼してください。

⚠注意　使用するときの注意

本機に乗らない、ぶら下がらない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意　使用するときの注意

お手入れをするときは電源コードを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

電源プラグのホコリに注意する

電源プラグとコンセントの間にホコリがたまると火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き掃除してください。

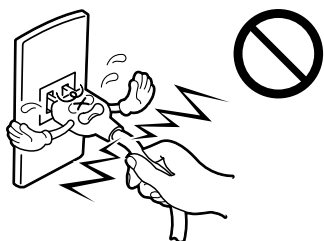
スタンドの角度を調整するときは注意する

手や指がはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。（角度調整の範囲：前方５度、後方１０度　左右各２０度以内）

音が歪んだ状態で使用しない

長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

電源コードは電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。

また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

⚠注意 その他の注意

1年に1度は本機内部の掃除を販売店に依頼する

内部にホコリがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。

乾電池の使いかたに注意する

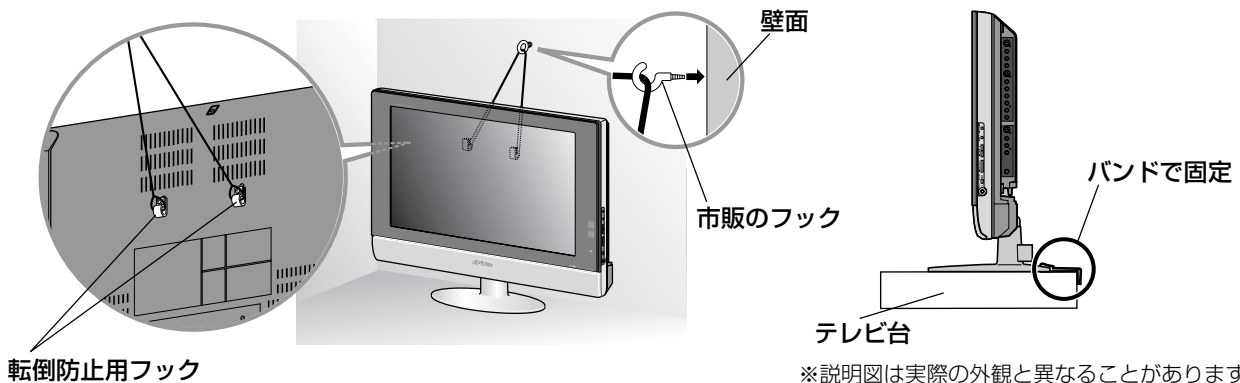
電池は間違った使いかたをすると、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

・新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
・種類の違う電池を混ぜて使わない
・電池ケースのプラス（＋）とマイナス（−）の表示どおりに入れる
・指定された電池以外は使わない

転倒防止の処置をしてください

地震などの非常時の安全確保と、事故を防止するために、落下や転倒を防止する処置をしてください。

- 付属の転倒防止用フックを同梱の取り付けねじを使って、本体後面に取り付けていただき、市販の丈夫なひもなどで本機を壁面や柱など堅牢部に固定してください。
- 製品専用テレビ台を使用するときは、本体スタンドに固定用バンドを通し、テレビ台に固定してください。

※説明図は実際の外観と異なることがあります。

液晶テレビをご使用になる前に

輝点・滅点について

画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点（滅点）がある場合がありますが、故障ではありません。パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、ご了承ください。

お手入れのしかた

• キャビネットやパネルのよごれは

柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

－ シンナーやベンジンでふかない
－ 殺虫剤など揮発性のものをかけない
－ ゴムやビニール製品など長時間接触させたままにしない

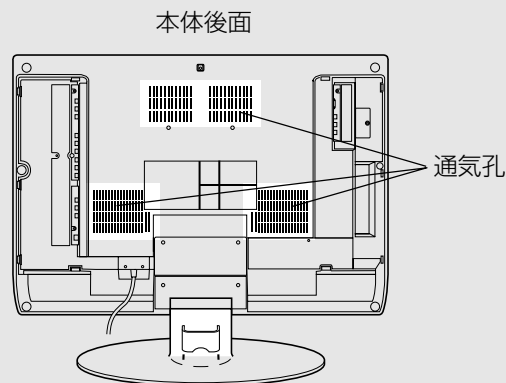
• 画面のよごれは

画面には反射防止のための表面コーティングなど、特殊な薄膜層が形成されています。この薄膜層がダメージを受けると「ムラ」「変色」「キズ」「欠陥」など、修理不可能な外観変化が生じる恐れがありますので次のことに注意してください。

－画面にのりやテープなどを貼らない
－画面にペンなどで書き込みをしない
－画面を硬いものにぶつけない
－画面を結露させない
－画面をアルコール・シンナー・ベンジンなどの溶剤などでふかない
－画面を強くこすらない

画面の汚れを取り除く場合には、柔らかい布を使ってからぶき・かたく絞った水ぶき・薄めた中性洗剤でかたく絞った水ぶきを行ってください。

• 通気孔に付着したほこりは

本体後面に付着したほこりは、掃除機を使って吸い取ってください。掃除機が使えないときには、布で拭き取ってください。通気孔（右のイラスト参照）にほこりが付着したまま放置すると、内部の温度が調節できなくなり、故障の原因となることがあります。

液晶テレビをご覧になるときは

• やや離れてご覧ください
画面のたての長さの5～7倍をめやすにした場所でご覧ください。見やすく、疲れにくくなります。

• 部屋の明るさは新聞が楽に読める程度に…
暗すぎる部屋でご覧になると目に負担がかかります。適度な明るさの中でご覧ください。
また、連続して長い時間、画面を見ていることも目に負担をかけます。ときどき目を休めてください。

• 夜間の音量は適度に…
周辺の人の迷惑にならないよう適度な音量でお楽しみください。特に、夜間での音量は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めるなどの隣り近所への配慮（思いやり）を十分にし、生活環境を守りましょう。

各部のなまえ

リモコン

1 **メニューボタン**
メニュー画面を表示します。

2 **カーソル(◀▶▼▲)ボタン/決定ボタン**
メニューの項目を選ぶときや、設定を変えるときに使います。

3 **マルチ画面ボタン** ☞49、51ページ
マルチ画面(2画面、番組一覧)に切り換えるときに使います。

4 **戻るボタン**
一つ前のメニュー画面に戻るときなどに使います。

5 **電源ボタン** ☞20、32ページ
電源を「入/切」します。

6 **メモ画面ボタン** ☞50ページ
押すと2画面に切り換わり、右側の画面は静止画になります。

7 **オフタイマーボタン** ☞34ページ
一定時間後に電源を切りたいときに使います。

8 **ビデオ入力(1、2、3)ボタン** ☞65、66ページ
接続しているAV機器の映像を見るときに使います。ご覧になりたいビデオ入力(外部入力)のボタンを押します。

9 **チャンネル数字ボタン**
チャンネルを選ぶときに使います。

10 **画面サイズボタン** ☞47ページ
画面サイズを変更するときに使います。

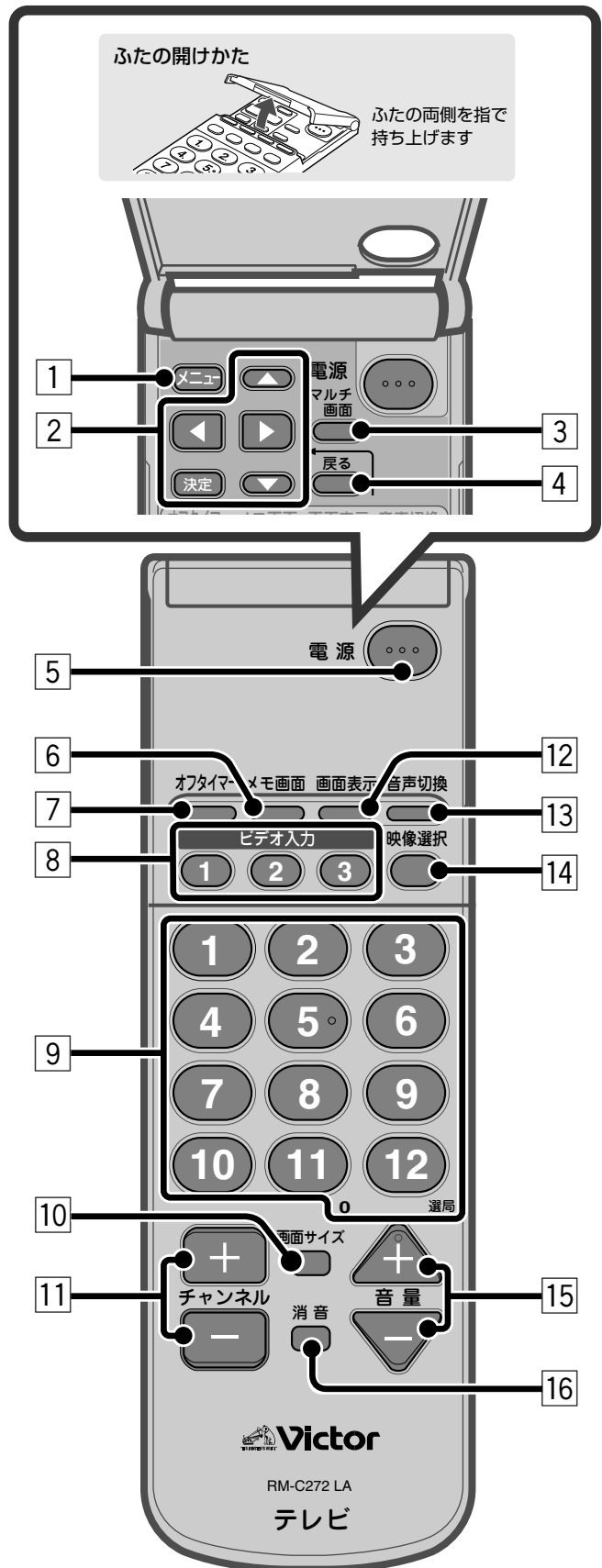
11 **チャンネル+/−ボタン** ☞33ページ
チャンネルを順番に変えるときに使います。

12 **画面表示ボタン** ☞33、65ページ
チャンネルやビデオ入力(外部入力)の番号を表示させるときに使います。

13 **音声切換ボタン** ☞42ページ
複数の音声が放送されている番組で音声を選ぶときに使います。

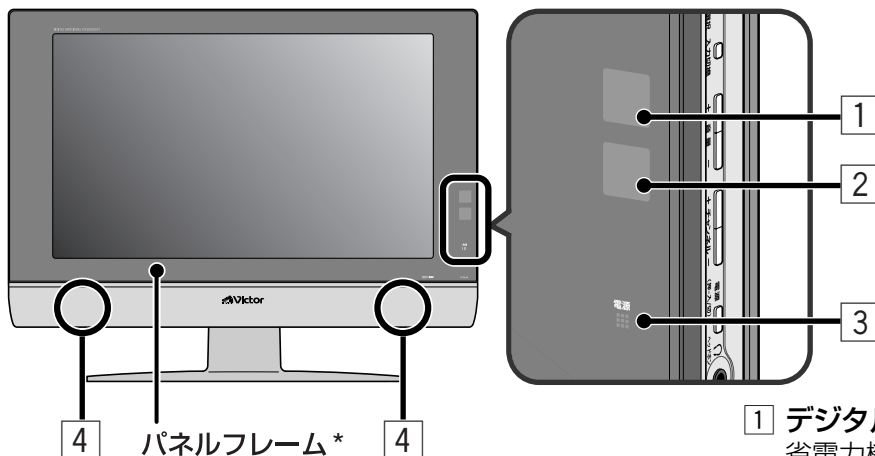
14 **映像選択ボタン** ☞36ページ
画質を切り換えるときに使います。

15 **音量+/−ボタン** ☞32ページ
音量を調節するときに使います。

16 **消音ボタン** ☞32ページ
急いで音を消すときに使います。

リモコンを使うときは

- リモコン受光部やリモコンの発信部に明るい光があたっていたり、途中に障害物があって信号をさえぎられていると動作しません。
- リモコンの操作は、ゆっくりと確実に行ってください。

本体

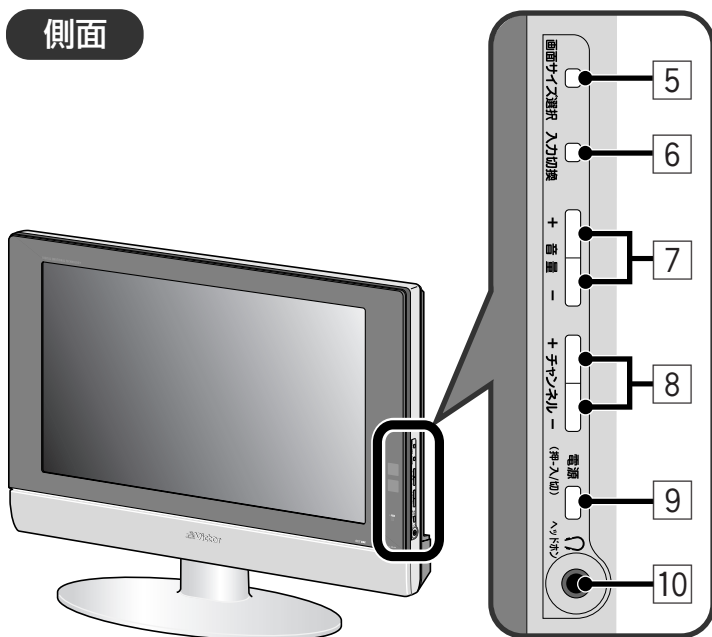
前面

1 **デジタルE.E.センサー** ☞55ページ
省電力機能の「デジタルE.E.」を利用したとき、周囲の明るさを感知する部分です。

2 **リモコン受光部**
リモコンを操作するときは、リモコンの送信部をここに向けます。

3 **電源ランプ** ☞20、32ページ
本機の電源が「入」のとき、緑色で点灯します。

4 **スピーカー**

* 本体のパネルフレームの部分には、保護シートが張り付けてあります。

側面

5 **画面サイズ選択ボタン** ☞47ページ
画面サイズを変更するときに使います。
くり返し押して、お好みの画面サイズを選びます。

6 **入力切換ボタン** ☞65ページ
接続しているAV機器の映像を見るときに使います。くり返し押して、ご覧になりたい外部入力を選びます。

7 **音量+/－ボタン** ☞32ページ
音量を調節するときに使います。

8 **チャンネル+/－ボタン** ☞33ページ
チャンネルを順番に変えるときに使います。

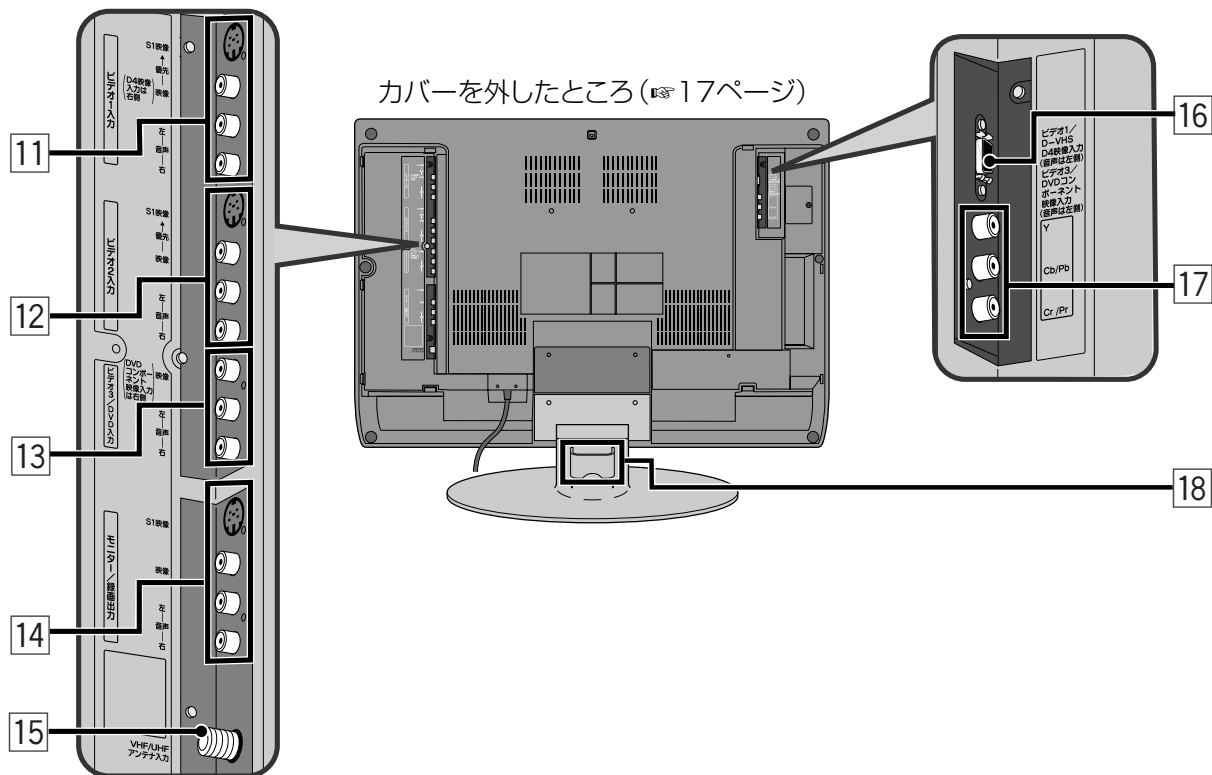
9 **電源ボタン** ☞20ページ
本機の電源を「入/切」します。

10 **ヘッドホン端子**
ヘッドホンをつなぎます。
- ヘッドホンをつなぐとスピーカーからの音が消えます。

本体（つづき）

後面

お知らせ

「接続できる機器」（☞58ページ）もご覧ください。

11 **ビデオ1入力端子** ☞61、62ページ
ビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。
- S1映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます。

12 **ビデオ2入力端子** ☞61、62ページ
ビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。
- S1映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます。

13 **ビデオ3/DVD入力端子** ☞63、64ページ
ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの映像・音声出力端子をつなぎます。

14 **モニター/録画出力端子** ☞61ページ
ビデオデッキの映像・音声入力端子と接続します。ディスプレイに映っている映像と音声を出力します。
- D4映像入力端子やビデオ3/DVDコンポーネント映像入力端子から入力された映像信号は出力されません。
- マルチ画面の2画面を表示中は、左画面の映像と音声が出力されます。番組一覧中は出力されません。
- ビデオ1入力またはビデオ2入力のS1映像端子にS映像信号を入力したときのみ、S1映像端子から出力されます。

15 **VHF/UHFアンテナ入力端子** ☞19ページ
VHF、UHFのアンテナをつなぎます。

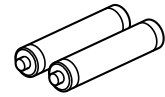
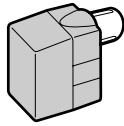
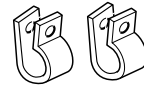
16 **ビデオ1/D-VHS D4映像入力端子**
☞60、62、63ページ
D-VHSビデオデッキなどのD映像端子をもった機器をつなぎます。
- D4映像入力に映像信号が入力されているときは、ビデオ1入力に入力されるS1映像信号や映像信号より優先されます。
- 音声出力はビデオ1入力端子11に接続してください。

17 **ビデオ3/DVD コンポーネント映像入力端子**
☞64ページ
DVDプレーヤーなどのコンポーネント映像出力端子をもった機器をつなぎます。
- コンポーネント映像入力に映像信号が入力されているときは、ビデオ3/DVD入力に入力された映像信号より優先されます。
- 音声出力はビデオ3/DVD入力端子13に接続してください。

18 **コードホルダー**☞20ページ
アンテナケーブルや映像・音声コードなどをここに通してまとめます。

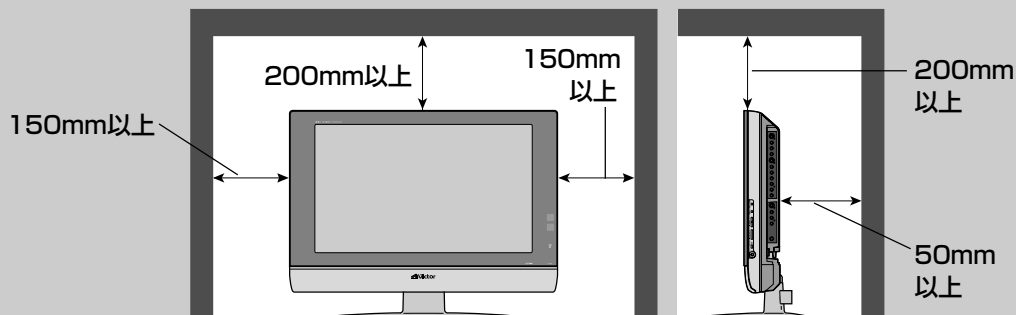
準備する

1 付属品を確かめる

付属品を確認してください。万一、不足しているものがありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店またはビクターサービス窓口までご連絡ください。

2 設置する

直射日光が当たらない、風通しのよい場所を選んでください。
壁に掛けてご使用になるときの設置、据え付けは工事専門業者に依頼してください。

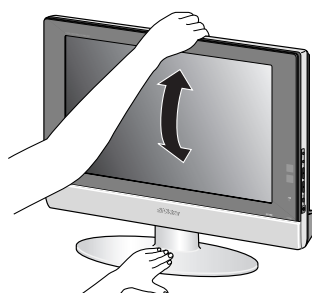
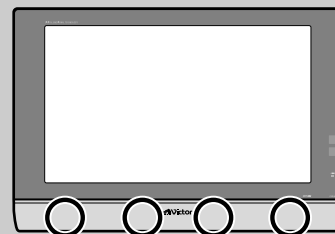
設置するときのご注意

- 電源コードや接続コードは引っかからないように本体背面で束ね、壁、床などの隅に配置してください。
- 設置場所によっては、周囲の影響を受け、正しくリモコン操作ができないことがあります。影響のでない場所に設置してください。
- 壁に掛けてご使用になるときはスタンドを取り外してください。
- 放熱をよくするため周囲には下図の空間距離を保つようにしてください。
  本機は若干熱を帯びる構造になっています。過熱防止のため下図の空間距離を保つとともに、取り扱いには十分気をつけてください。

転倒防止の処置をしてください

地震などの非常時の安全確保と、事故を防止するために、落下や転倒を防止する処置をしてください。
詳しくは10ページをご覧ください。

画面の角度を調節するときは

スタンドの台座をしっかりと片手で押さえながら、もう一方の手で本体パネル部分の上部中央を持ち、ゆっくりと傾けてください。（前方5度、後方10度、左右各20度以内で調整できます。）

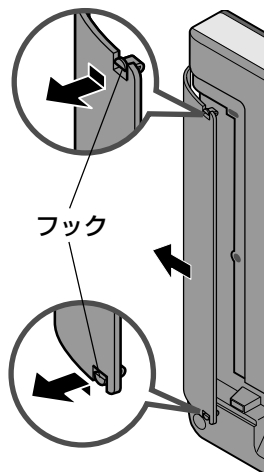
・スタンドの台座をしっかりと押さえずに傾けると、テレビが転倒して落下やけがの原因となることがあります。

画面を傾けるときや、本体を移動するときは、本体下部のスピーカー開口部付近を直接強く押さえないでください。
表面の化粧シートが変形することがあります。

3 アンテナをつなぐ

より良い映像で放送をご覧いただくために、アンテナを接続するときは以下のことにご注意ください。

ご注意

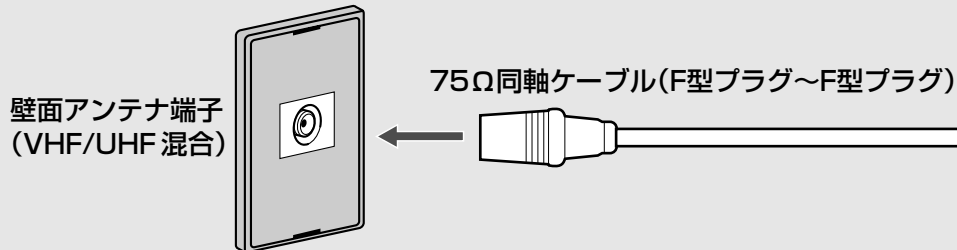
- アンテナの設置･接続は、できるだけお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。
- アンテナは定期的に点検･交換してください。特にばい煙や潮風があるところでは、傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。
- アンテナケーブルには同軸ケーブル（別売）をお使いください。フィーダー線の使用はできるだけ避けてください。
- VHF/UHF/FMとBS･110度CSの電波が混合されているときは、分波器（または分配器）が必要になります。分波器（または分配器）は妨害を受けにくくするため、金属のケースで作られたものをご使用ください。ご不明の場合は、販売店にお問い合わせください。

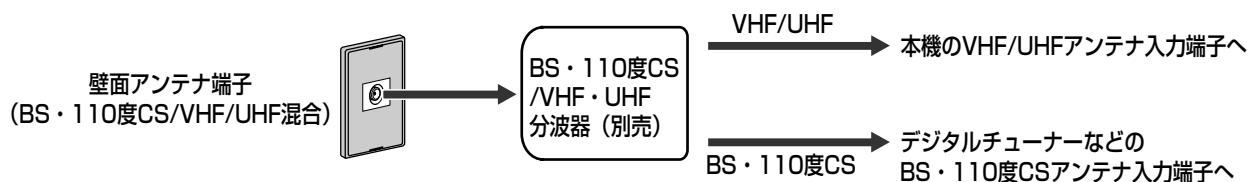
アンテナを接続する前にカバーを取り外してください

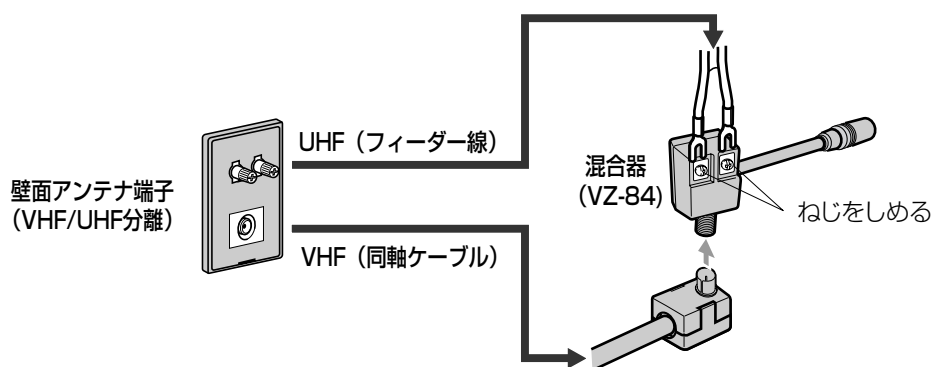
フックを外してカバーを取り外します。
カバーを取り付けるときは、カバー側面のつめを本体に掛けてフックをはめ込みます。

➡次のページへ

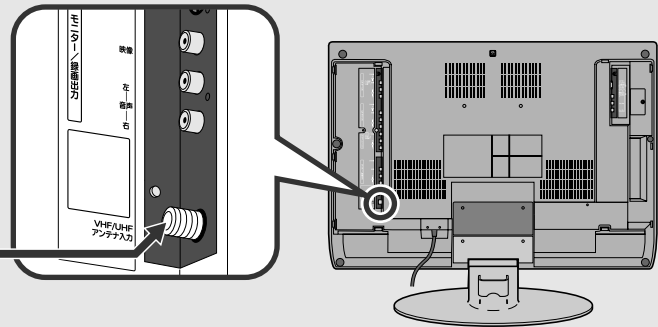
VHF/UHFアンテナの接続

お知らせ

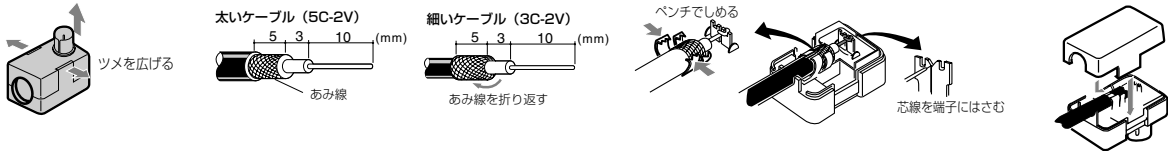
- ビデオデッキを接続するときは、アンテナケーブルはビデオデッキに接続してから本機に接続します。「ビデオデッキをつなぐとき」(☞19ページ)をご覧になって、接続してください。
- VHF端子とUHF端子が別々に分かれているときは下記の「VHFとUHFが分かれているとき」をご覧ください。
- 先バラの同軸ケーブルをお使いの場合など、付属のアンテナコネクターの取り付けが必要なときは「コネクターのつなぎかた」(☞19ページ)をご覧ください。

VHF/UHFと衛星デジタル放送が一緒のとき

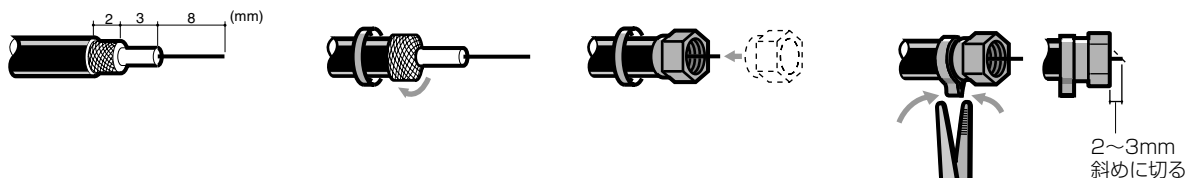
別売の分波器が必要です。

VHFとUHFが分かれているとき

別売の混合器（VZ-84)が必要です。

75Ω同軸ケーブルが先バラのときは、付属のアンテナコネクターにつないでから（「コネクターのつなぎかた」）、混合器につなぎます。
F型プラグのときはそのまま混合器につなぎます。

本体後面のVHF/UHFアンテナ入力端子にアンテナケーブルを接続する

コネクターのつなぎかた

付属のアンテナコネクターのつなぎかた

1 カバーをはずす　**2** ケーブルを加工する　**3** ケーブルをつなぐ　**4** カバーをつける

F型コネクター（別売）のつなぎかた

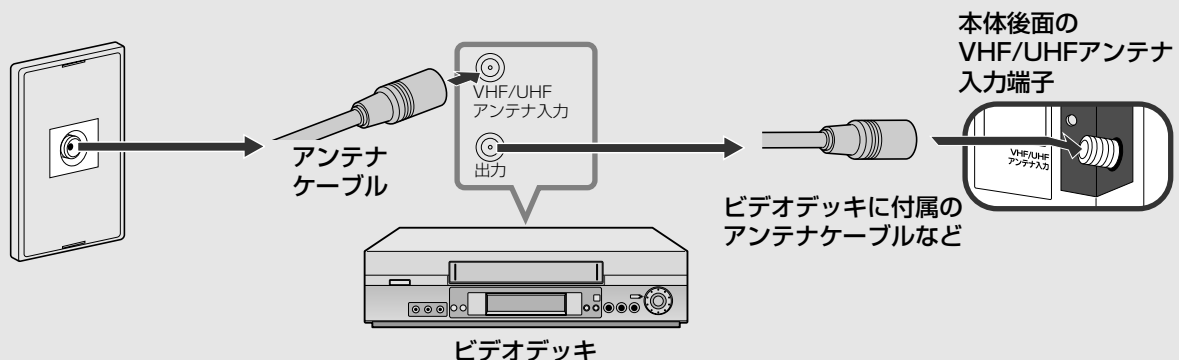
1 ケーブルを加工する　**2** リングをとおす　**3** コネクターを差し込む　**4** リングをペンチで締める

ビデオデッキをつなぐとき

VHF/UHFアンテナをビデオデッキ経由で本体後面のVHF/UHFアンテナ入力端子に接続します。

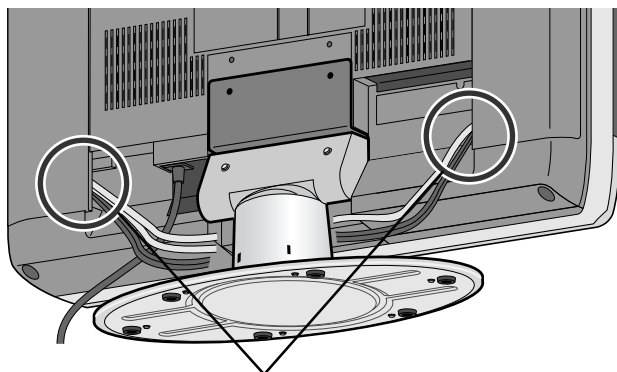
ご注意

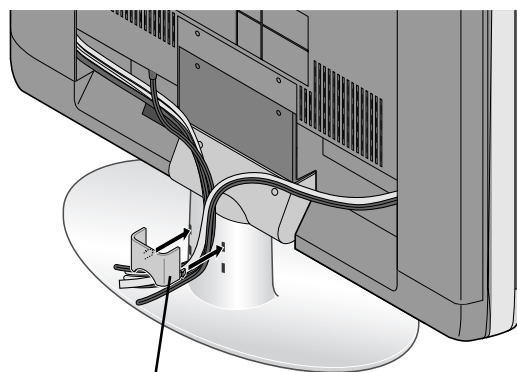
- **接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。**
- ビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。

お知らせ

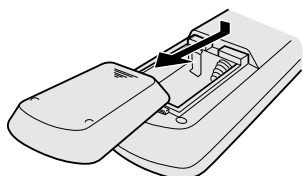
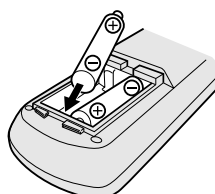
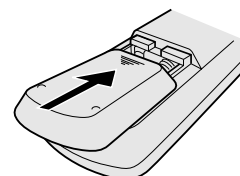
- 映像·音声コードの接続は、「他の機器をつなぐ」の「ビデオデッキをつなぐ」(☞61ページ)をご覧ください。

4 コードをまとめる

本体後面のコードホルダーを使って、接続したコードをまとめます。

1. 下図のようにコードを引き出し、カバーをしめる

2. コードホルダーを外し、コードをたばね、ふたたびはめこむ。

コードホルダーは左右を軽くつまんで引くと、外れます。

5 電源を入れる

1. 電源プラグをコンセント(交流100V)に差し込む
2. リモコンに付属の単3乾電池2本を入れる

1

2

3

お知らせ

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使いかたで、6か月から1年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなることがあります。操作しにくくなったら交換してください。

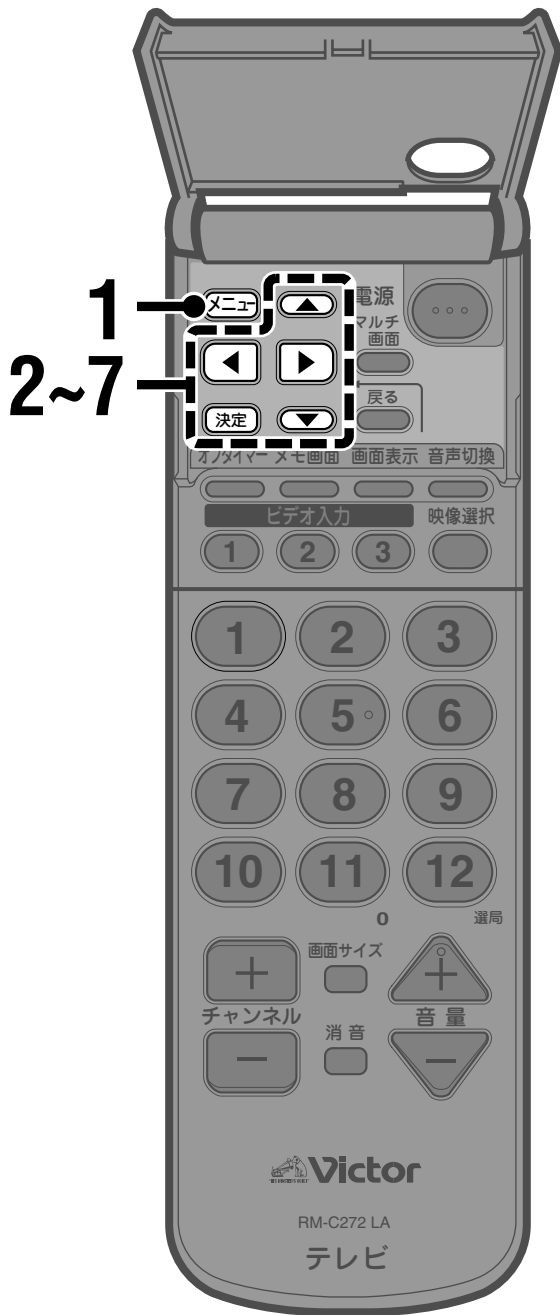
ご注意

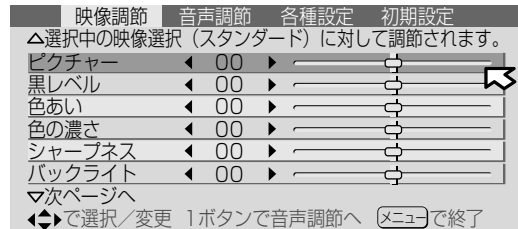
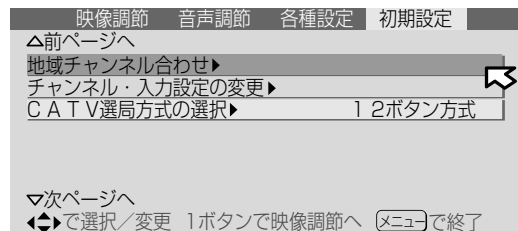
ショートを防ぐため、必ず電池の⊖(マイナス)側を先に入れてください。

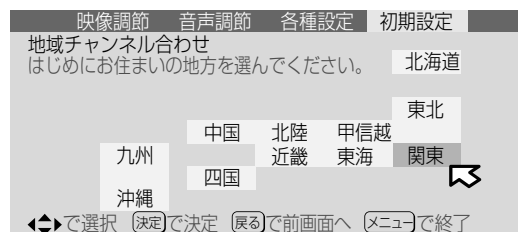
3. リモコン、または本体の電源ボタンを押す

電源が「入」になると、本体の電源ランプが点灯します。

6 チャンネルを合わせる

お住まいの地域を選ぶと、受信できるチャンネルを一括して自動的に設定します。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」メニューの「地域チャンネル合わせ」を選ぶ

3 カーソルボタン（◀▶）を押す

「地域チャンネル合わせ」画面が表示されます。

➡次のページへ

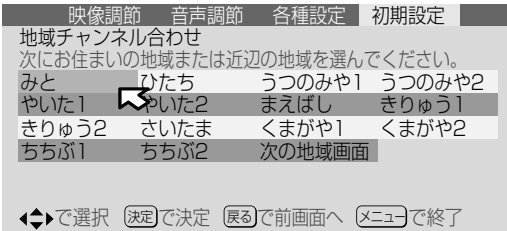
- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。
- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してお住まいの地方を選び、決定ボタンを押す

例：「関東」を選んだとき

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
地域チャンネル合わせ
次にお住まいの地域または近辺の地域を選んでください。

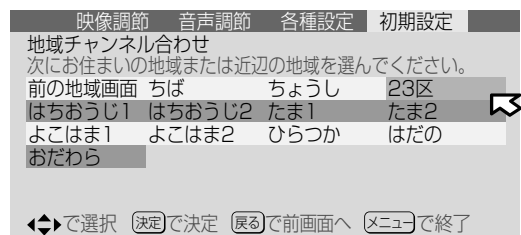
みと	ひたち	うつのみや1	うつのみや2
やいた1	やいた2	まえばし	きりゅう1
きりゅう2	さいたま	くまがや1	くまがや2
ちちぶ1	ちちぶ2	次の地域画面	

◀▶で選択　決定で決定　戻るで前画面へ　メニューで終了

- 「関東」は2ページあります。
  2ページ目を表示するには、「次の地域画面」を選んで決定ボタンを押します。
  1ページ目に戻るには、「前の地域画面」を選んで決定ボタンを押します。

5 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してお住まいの都市を選ぶ

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
地域チャンネル合わせ
次にお住まいの地域または近辺の地域を選んでください。

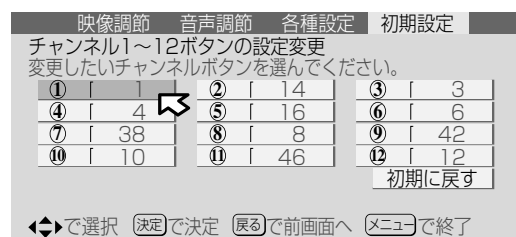
前の地域画面	ちば	ちょうし	23区
はちおうじ1	はちおうじ2	たま1	たま2
よこはま1	よこはま2	ひらつか	はだの
おだわら			

◀▶で選択　決定で決定　戻るで前画面へ　メニューで終了

6 決定ボタンを押す

選んだ地域のチャンネルが自動的に設定され、「チャンネル1～12ボタンの設定変更」画面が表示されます。

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
チャンネル1～12ボタンの設定変更
変更したいチャンネルボタンを選んでください。

① [1	② [14	③ [3
④ [4	⑤ [16	⑥ [6
⑦ [38	⑧ [8	⑨ [42
⑩ [10	⑪ [46	⑫ [12
		初期に戻す

◀▶で選択　決定で決定　戻るで前画面へ　メニューで終了

7 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して、各チャンネルが受信できることを確認する

選んだチャンネルに切り換わります。

メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順6で「初期に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

お住まいの地域名がないときは

地域チャンネル表（☞23～26ページ）から、お住まいに近い地域名をさがして設定してください。

うまく受信できないチャンネルがあるときは

お住まいの場所によっては、近隣の地域を選んだ方がうまく受信できることがあります。近県または近隣の地域を選び、もう一度地域チャンネル合わせを行ってみてください。
「1」と「2」がある地域の場合、「1」でうまく受信できないときは「2」を選んで、もう一度地域チャンネル合わせを行ってみてください。
例：　八王子市にお住まいの方で「はちおうじ1」で放送が受信できないときは「はちおうじ2」に設定してください。

ご注意
横浜市にお住まいの方は、はじめに「よこはま2」で設定してください。放送が受信できないときは「よこはま1」に設定してください。

次のような場合は「チャンネルを個別に設定する」（☞27ページ）をご覧ください。

受信状態が悪いとき
「チャンネル1～12ボタンの設定変更」画面の「受像微調整」で調節します。

空きチャンネルの設定を変えたい
チャンネルをチャンネル＋/－ボタンで切り換えるときに、空きチャンネルを選ばないように設定できます（チャンネルスキップ）。
また、空きチャンネルに受信できる他のチャンネルを割り当てることができます。

チャンネルの画面表示を変えたい
お買い上げ時には、押したチャンネル数字ボタンの番号が表示されるように設定されています。
チャンネル番号と画面表示が異なるときは、一致するように設定できます。例えば、42チャンネルを選んだら、画面表示も「42」になるように設定できます。

ご注意
地域チャンネル合わせはテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、個別にチャンネル合わせを行ってください。(☞27ページ)

地域チャンネル表

お知らせ

放送局名･受信チャンネルは当社の調査によるものです。

地域チャンネル表の見かた

リモコンのチャンネル番号

	地域名	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	

	地域名	放送局名・受信チャンネル 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別）	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	小樽		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭川		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
	名寄			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
	室蘭		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	函館		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
	帯広		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	網走	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	北見		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森	青森（弘前）	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八戸		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
	釜石		NHK総合 2				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
	二戸		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石巻	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビユー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
	鶴岡(酒田)	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビユー山形 22				山形テレビ 39
	米沢		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビユー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
福島	福島（郡山）		NHK教育 2		テレビユー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
	いわき		テレビユー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
	会津若松	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビユー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		
茨城	水戸（勝田）	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62

地域チャンネル表（つづき）

お知らせ

放送局名･受信チャンネルは当社の調査によるものです。

地域チャンネル表の見かた

リモコンのチャンネル番号

都道府県名	地域名	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	

	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
栃木	宇都宮1	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎテレビ 31	テレビ東京 17
栃木	宇都宮2	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 41	とちぎテレビ 31	テレビ東京 44
栃木	矢板1	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
栃木	矢板2	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36		TBS 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
群馬	桐生1	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
群馬	桐生2	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBS 55	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
埼玉	さいたま（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
埼玉	熊谷1	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
埼玉	熊谷2	NHK総合 51		NHK教育 35	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 30	テレビ東京 61
埼玉	秩父1	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
埼玉	秩父2	NHK総合 14		NHK教育 49	日本テレビ 16		TBS 18		フジテレビ 29		テレビ朝日 38	テレビ埼玉 47	テレビ東京 44
千葉	千葉（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
千葉	銚子	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
東京	23区（昭島・青梅・清瀬・小金井・小平・立川・調布・西東京・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
東京	八王子1	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
東京	八王子2	NHK総合 33	MXテレビ 40	NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
東京	多摩1	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
東京	多摩2	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
神奈川	*1 横浜1（横浜の一部）	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
神奈川	*1 横浜2（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
神奈川	平塚（茅ヶ崎）	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
神奈川	秦野	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
神奈川	小田原	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	甲府	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野1		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
長野	長野2		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11	
長野	松本		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40/11	
長野	飯田			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
長野	岡谷・諏訪				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟（長岡）			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
新潟	上越	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		

	地域名	放送局名・受信チャンネル 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
富山	富山	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
	高岡	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
石川	金沢（小松）		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
岐阜	岐阜（大垣）	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	高山		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
	中津川				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡（清水・焼津）		NHK教育 2	静岡第１ 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	浜松		静岡第１ 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士（富士宮）		NHK教育 54	静岡第１ 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	三島・沼津		NHK教育 51	静岡第１ 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
	島田	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第１ 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
	藤枝	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第１ 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	豊橋（豊川）	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津（鈴鹿・松阪・四日市）	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	伊勢	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
	名張	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大津		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
	彦根		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都（宇治）		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	福知山		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸1		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
	神戸2		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31		朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47	テレビ大阪 19	NHK教育 45
	神戸灘		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
	三木		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
	姫路		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	明石（加古川）		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良（橿原）		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
	五條		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
	海南・田辺		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK 教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
島根	松江	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
岡山	岡山（倉敷）	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
	笠岡		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	

地域チャンネル表（つづき）

お知らせ

放送局名･受信チャンネルは当社の調査によるものです。

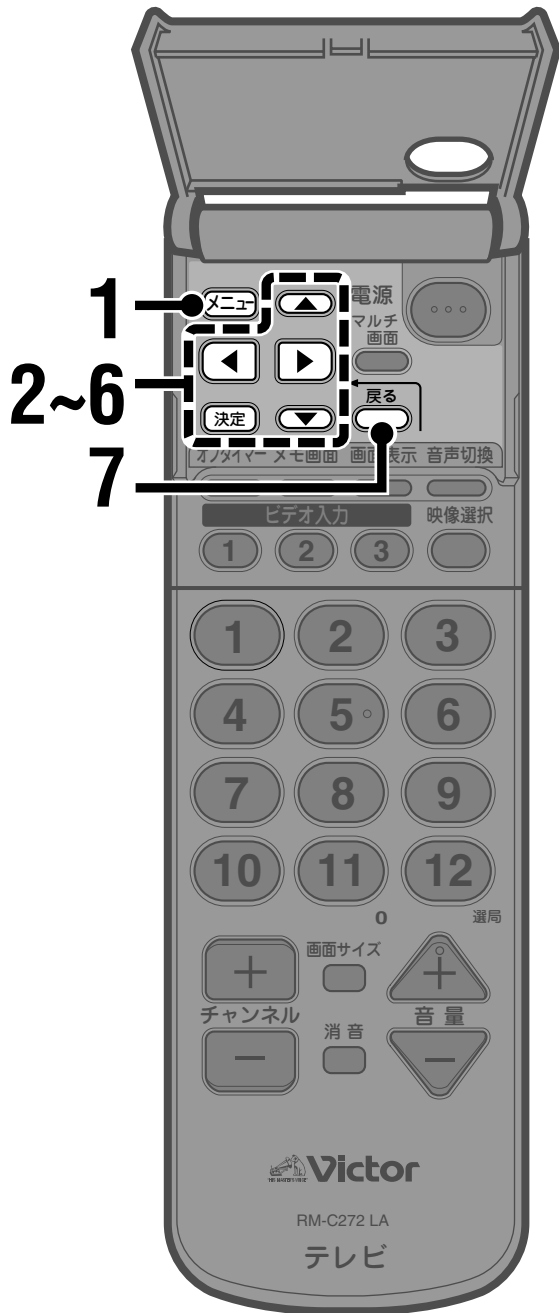
地域チャンネル表の見かた

リモコンのチャンネル番号

	地域名	放送局名・受信チャンネル		
		1	2	
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル	

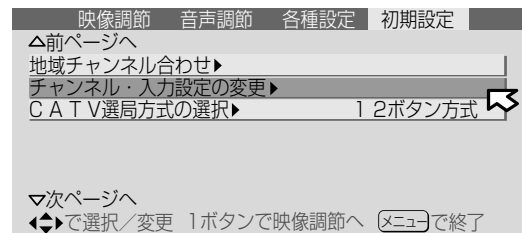
	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
広島	広島	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
広島	福山	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
広島	尾道	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
広島	呉	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口（徳山・防府）	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
山口	下関	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
山口	宇部	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
山口	岩国	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
香川	丸亀	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
愛媛	新居浜		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
愛媛	今治		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
愛媛	宇和島	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
福岡	久留米	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
福岡	大牟田	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
福岡	北九州		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
福岡	行橋		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
長崎	佐世保		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
長崎	諫早	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本（八代）		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分（別府）			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
大分	中津			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎（都城）						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
宮崎	延岡		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
鹿児島	阿久根		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
鹿児島	鹿屋		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇（沖縄）		NHK総合 2			琉球朝日 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

チャンネルを個別に設定する

「チャンネルを合わせる」(☞21ページ)ではうまく受信できないときは、こちらで設定してください。また、空きチャンネルや画面表示の設定を変更することもできます。

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン(チャンネル数字ボタン)を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。
- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

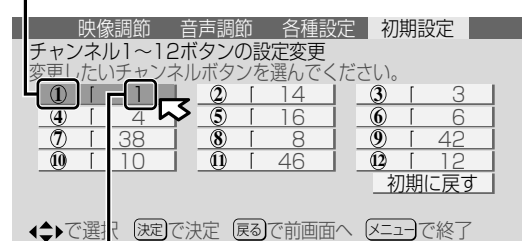
1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」メニューの「チャンネル・入力設定の変更」を選ぶ

3 カーソルボタン(◀▶)を押す

「チャンネル1〜12ボタンの設定変更」画面が表示されます。

例:「23区」のとき

チャンネル数字ボタンの番号

受信するチャンネルの番号

4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して変更したいチャンネル数字ボタンを選び、決定ボタンを押す

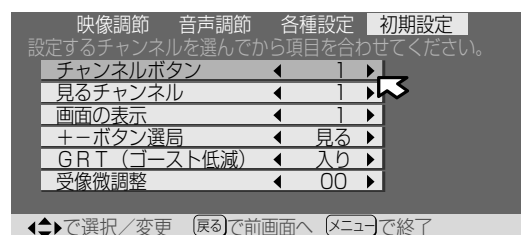
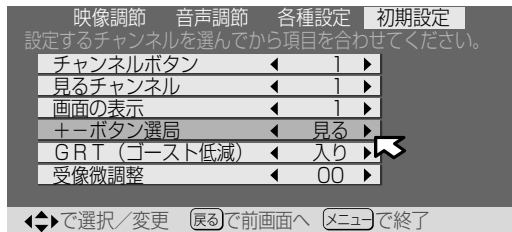
設定変更画面に切り換わります。

➡次のページへ

5 カーソルボタン(▲▼)を押して設定する項目を選ぶ

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
設定するチャンネルを選んでから項目を合わせてください。

チャンネルボタン	◀ 1 ▶
見るチャンネル	◀ 1 ▶
画面の表示	◀ 1 ▶
＋－ボタン選局	◀ 見る ▶
ＧＲＴ（ゴースト低減）	◀ 入り ▶
受像微調整	◀ 00 ▶

◀⬍▶で選択／変更　戻るで前画面へ　メニューで終了

チャンネルボタン
設定するチャンネル数字ボタンを選びます。(1～12)

見るチャンネル
チャンネル数字ボタンを押したときに受信するチャンネルを選びます。
（1～12：VHF放送、13～62：UHF放送、C13～C38：CATV放送）

画面の表示
テレビ画面上に表示するチャンネル番号を選びます。（お買い上げ時は、押したチャンネル数字ボタンの番号が表示されるように設定されています。）

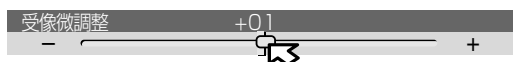
＋－ボタン選局
チャンネル＋/－ボタンでそのチャンネルを選べるようにするか、しないかの設定をします（チャンネルスキップ）。
放送を受信していないチャンネルをスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

GRT（ゴースト低減）
ゴースト（映像が2重･3重になって映る現象）を低減するか、しないかの設定をします。通常は「入り」を選びます。（「地域チャンネル合わせ」を行うと、自動的に「入り」に設定されます。ただし、1チャンネルまたは2チャンネルに受信するチャンネルがない場合には、ゴースト低減機能は「切り」になります。）

受像微調整
受信状態が悪いときに調整します。最も映像がきれいに映るように調整します。

6 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する

- 「受像微調整」を選んだときには、調整画面が表示されます。カーソルボタン(◀▶)を押して、映像が最もきれいに映るように調整します。（数秒間操作を行わないと、調整画面が消えます。）

受像微調整　+01
－　＋

7 他のチャンネル数字ボタンの設定も変更するときは、戻るボタンを押す

手順3の画面に戻ります。
手順4から手順6をくり返して設定を変更します。

設定画面を消すには
メニューボタンを押す

空きチャンネルを使うには

1. **手順1～手順4を行い、手順4で放送を受信していないチャンネル数字ボタンを選ぶ**
2. **手順5で「見るチャンネル」を選ぶ**
3. **受信できるチャンネルの番号をカーソルボタン(◀▶)で選ぶ**
4. **メニューボタンを押して終了する**

チャンネルの画面表示を変えるには

お買い上げ時には、押したチャンネル数字ボタンの番号が表示されるように設定されています。
チャンネル番号と画面表示が異なるときは、一致するように設定できます。例えば、42チャンネルを選んだら、画面表示も「42」になるように設定できます。

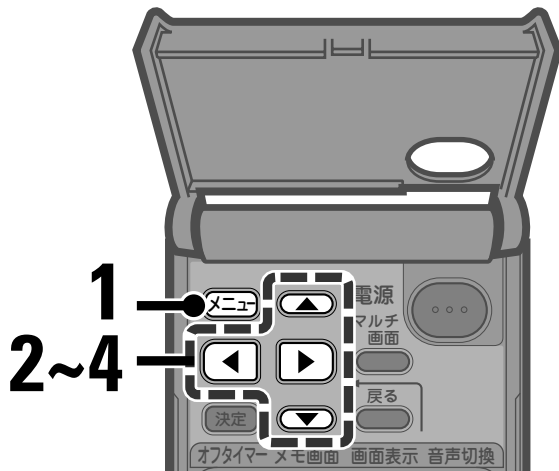
1. **手順1～手順4を行い、手順4で画面表示を変更したいチャンネル数字ボタンを選ぶ**
2. **手順5で「画面の表示」を選ぶ**
3. **表示させたい番号をカーソルボタン(◀▶)で選ぶ**
   - この例では「42」を選びます。
4. **メニューボタンを押して終了する**

CATVチャンネルを設定する

CATV(ケーブルテレビ)を受信するには、使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはお住まいの地域のCATV各社にご相談ください。

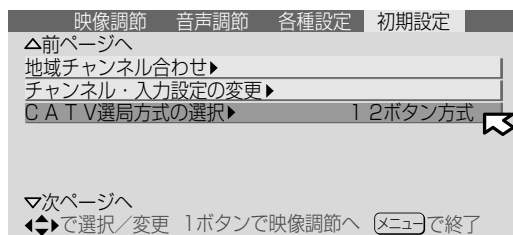
CATVチャンネルの選局方法を選ぶ

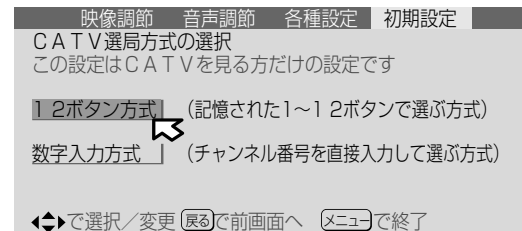
CATVをご覧の方は、まずこちらの設定を行ってください。
チャンネル番号をチャンネル数字ボタンで直接入力して選局することができます。

お知らせ
CATVをご覧にならない場合、CATVをご覧の場合でも受信できるチャンネル数が12以下のときは、この設定は必要ありません。

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン(チャンネル数字ボタン)を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。
- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」メニューの「CATV選局方式の選択」を選ぶ

3 カーソルボタン(◀▶)を押す

「CATV選局方式の選択」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)を押して「数字入力方式」を選ぶ

設定画面を消すには
メニューボタンを押す

「数字入力方式」でチャンネルを選ぶには

「数字入力方式」に設定した場合、チャンネルを選ぶには、チャンネル番号をチャンネル数字ボタンで入力します。

例: VHFの1チャンネルを選局するときは
0(11)、1と押す

例: VHFの12チャンネルを選局するときは
1、2と押す

例: CATVのチャンネル34を選局するときは
3、4と押す

- 1けたのチャンネル番号を入力するときは、チャンネル番号を入力したあと、選局(12)ボタンを押しても入力できます。

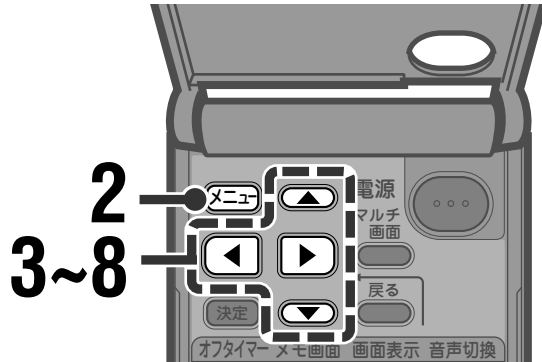
例: VHFの1チャンネルを選局するときは
1、選局(12)と押す

お買い上げ時の設定に戻すには

リモコンの1から12ボタンで直接選局できるように戻すには、手順1から手順3を行い、手順4で「12ボタン方式」を選びます。

ご注意
「数字入力方式」に設定すると、地上アナログ放送のチャンネルも数字入力方式になります。CATVをご覧にならないときは「12ボタン方式」を選んでください。

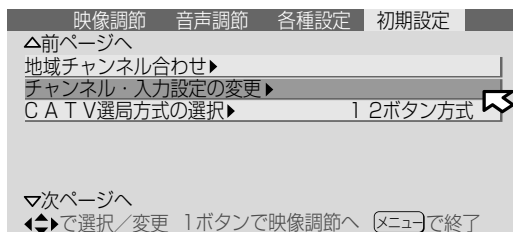
CATVチャンネルを個別に設定する

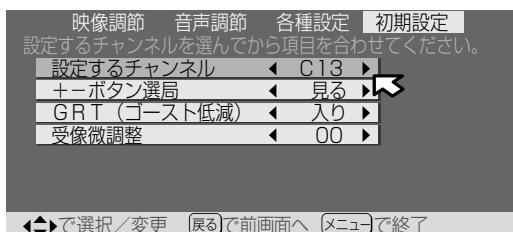
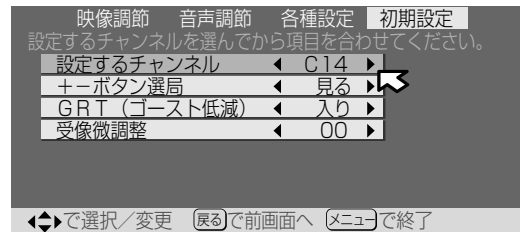
受信するCATVチャンネルを個別に設定します。
設定を行う前に、29ページをご覧になって、「CATV選局方式の選択」を「数字入力方式」に設定してください。

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。
- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

1 CATVのチャンネル(C13〜C38)に切り換える

2 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」メニューの「チャンネル・入力設定の変更」を選ぶ

4 カーソルボタン(◀▶)を押す

設定画面に切り換わります。

5 カーソルボタン(◀▶)を押して設定するチャンネルを選ぶ

6 カーソルボタン(▲▼)を押して設定する項目を選ぶ

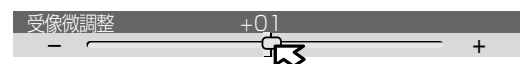
設定するチャンネル
設定するチャンネルの番号を選びます。
（C13〜C38）

＋−ボタン選局
チャンネル＋/−ボタンでそのチャンネルを選べるようにするか、しないかの設定をします。
（チャンネルスキップ）
放送を受信していないチャンネルをスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

GRT（ゴースト低減）
ゴースト（映像が2重・3重になって映る現象）を低減するか、しないかの設定をします。
通常は「入り」を選びます。（お買い上げ時はすべてのCATVチャンネルで「入り」になっています。）

受像微調整
受信状態が悪いときに調整します。最も映像がきれいに映るように調整します。

7 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する

- 「受像微調整」を選んだときには、調整画面が表示されます。カーソルボタン(◀▶)を押して、映像が最もきれいに映るように調整します。（数秒間操作を行わないと、調整画面が消えます。）

8 他のチャンネルの設定も変更するには、カーソルボタン(▲▼)を押して「設定するチャンネル」を選び、手順6から手順8をくり返す

設定画面を消すには
メニューボタンを押す

ふだんの使い方

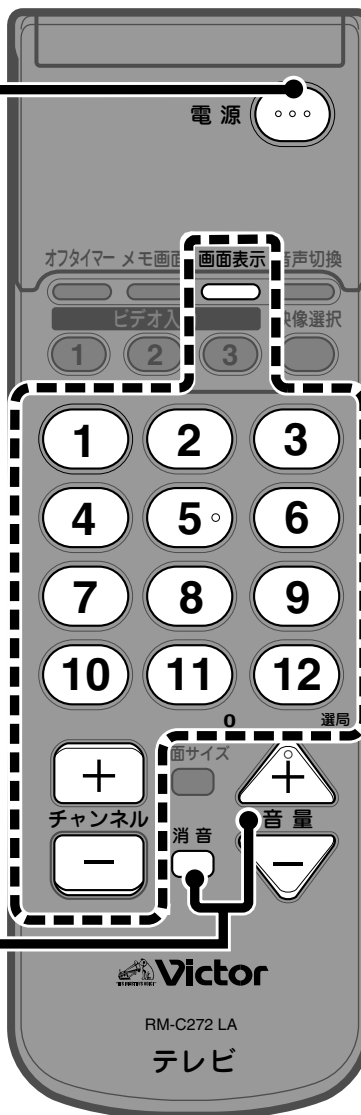
テレビを見る

この取扱説明書ではリモコンを使っての操作を説明しています。
本体にある同じ名前のボタンでも同様に操作できます。

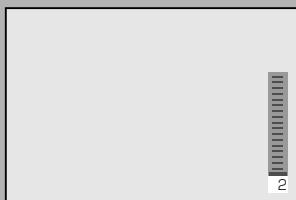
1 電源を入れる

リモコンの電源ボタンを押す

本体の電源が入ります。
- 本体の電源ボタンを押しても電源が入ります。
- 本体の電源ランプが点灯します。

電源を切るには
リモコンの電源ボタンを押す
- 本体の電源ボタンを押しても電源が切れます。
- 本体の電源ランプが消えます。

2 音量を調節する

音量＋/－ボタンを押す

画面に音量が表示されます。

画面表示

急いで音を消すには

消音ボタンを押す
電話がかかってきたときなど、一時的に音を消します。
「消音中」と画面に表示され続けます。
もう1度押すと、元の音量に戻ります。

ご注意
メニューを表示中に消音ボタンを押すと、メニューが消えます。

3 チャンネルを選ぶ

チャンネル数字ボタンを押す

選んだチャンネルが画面に表示されます。

画面表示

チャンネルを順番に選ぶには

チャンネル＋/－ボタンを押す

チャンネル番号を画面に表示する

画面表示ボタンを押す

設定画面が表示されます。
押すたびに「入力表示」と「表示なし」が切り換わります。

画面表示
入力表示
表示なし

入力表示

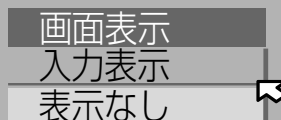
画面右上にチャンネル番号を表示します。

表示なし

チャンネルを変えたとき、一定のあいだチャンネル番号を表示します。

しばらくすると、設定画面が消えます。

ご注意

映像が映っていないとき（無信号）は、本機の電源が入っていることを示すため、表示を消すことはできません。

指定した時間に電源を切る

オフタイマーボタンをくり返し押して、設定する時間を選ぶ

押すたびに設定時間が変わります。
設定した時間が過ぎると、自動的に電源が切れます。

しばらくすると設定画面が消え、残り時間が画面右下に表示されます。

お知らせ

残り時間の表示はテレビの操作をすると消えます。
電源が切れる3分前になると再び残り時間が表示され、電源が切れるまで強制的に表示されます。

設定時間を変更するには

オフタイマーボタンをくり返し押して、設定時間を選び直す

オフタイマーを解除するには

オフタイマーボタンをくり返し押して、「切り（解除）」を選ぶ

いろいろな機能で楽しむ

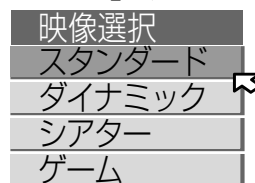
お好みの映像にする

画質を選ぶ

4種類の画質（スタンダード・ダイナミック・シアター・ゲーム）から選びます。
お買い上げ時は「ダイナミック」に設定されています。
ふだんは「スタンダード」でご覧になることをおすすめします。

1 映像選択ボタンをくり返し押してお好みの画質を選ぶ

設定画面が表示されます。
押すたびに画質が変わります。

例：「スタンダード」を選んでいるとき

スタンダード
ふつうの明るさの部屋でくっきりとした映像を見たいとき

ダイナミック
明るい部屋で明暗のはっきりとしたメリハリのある映像を見たいとき

シアター
映画番組や映画ソフトを楽しむとき

ゲーム
テレビゲームを楽しむとき
（明るさをおさえ、輪郭を強調した映像になります。）

しばらくすると設定画面が消えます。

お知らせ
「シアター」を選んでいるときは、38ページの「シアタープロで調節する」でさらに細かな調節ができます。

メニューから画質を選ぶには

1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」メニューの「映像選択」を選ぶ**
3. **カーソルボタン（◀▶）を押す**
   設定画面が表示されます。
4. **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押してお好みの画質を選ぶ**
   選んだ画質に切り換わります。

映像を調節する

選んだ画質をお好みに合わせて調節できます。(4種類の画質を別々に調節できます。)

映像調節の項目と調節のめやす

調節項目	◀	▶	調節のめやす
ピクチャー	薄く	濃く	明るさ·色の濃さを決める
黒レベル	暗く	明るく	見やすい明るさに
色あい	赤っぽく	緑っぽく	健康的な肌色に
色の濃さ	薄く	濃く	(交互に調節)
シャープネス*1	やわらか	くっきり	好みの輪郭に
バックライト	暗く	明るく	画面の明るさを変える
白バランス	高い色温度	低い色温度	画面全体の色調を選ぶ 高い: 標準 低い: 赤みが強くなる
ノイズクリア*2	切り 弱い	強い	画面のざらつきが少なくなるように調節

調節項目	◀	▶	調節のめやす
DCC*2 (DETカラークリエーション) (☞40ページ)	弱い 標準	強い	くすんだ色を自然な色調に補正 弱い： 補正を弱める 標準： お勧めの色調を再現します。 強い： 明るさ、濃さを強調したあざやかな色に補正します。 •「標準」または「強い」を選んだときは「シアタープロ設定」でお好みの色調に調節できます。

*1 画質に「シアター」を選んでいるときはシャープネスの調節はできません。「シアタープロ設定」でHシャープネス、Vシャープネスの調節を行ってください。(☞38ページ)
*2 「ノイズクリア」と「DCC」の調節はカーソルボタン(▲▼)を使います。

• **メニュー画面を切り換えるには**
メニューを表示中に1ボタン(チャンネル数字ボタン)を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「映像調節」メニュー(全2ページ)の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

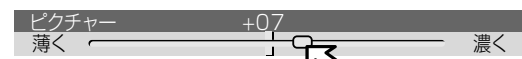
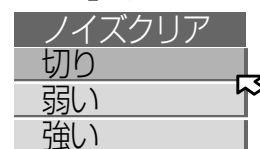
1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「映像調節」メニューから調節する項目を選ぶ

3 カーソルボタン(◀▶)を押す

調節画面が表示されます。

例:「ピクチャー」を選んだとき

例:「ノイズクリア」を選んだとき

4 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

しばらくすると設定画面が消えます。
•「ノイズクリア」と「DCC」の調節はカーソルボタン(▲▼)を使います。

5 他の項目も調節するときは手順2から手順4をくり返す

メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順2で「映像調節を標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

シアタープロで調節する

映像選択で「シアター」を選択しているときは、「シアタープロ設定」でさらに細かく映像を調節できます。（通常は、お買い上げ時のままで十分な画質になるように設定されています。）

お知らせ

設定できる項目は、微妙な調節を行うために専門的な内容になっています。調節するときは、少しずつ設定値を変更して変化を確認しながら、設定項目の内容を把握されることをおすすめします。

シアタープロ設定の項目と調節のめやす

DSDエッジ

文字やイラストなどの輪郭部の明るさの変化を急峻（きゅうしゅん）にして、映像の輪郭をきちんと見せる効果があります。設定値を大きくしすぎると、風景などの映像が不自然になることがあります。
（設定値:輪郭をつけない －30･･･＋30 輪郭をつける）

Hシャープネス、Vシャープネス

映像の輪郭部に、明るいところはより明るく、暗い部分はより暗い信号を加えて、輪郭を強調してはっきりとした映像にします。
調節するときにはHシャープネス、Vシャープネスを交互に調節します。数値を大きくしすぎると、加えた信号が目立ち、不自然な映像になることがあります。
（設定値:輪郭を強調しない －30･･･＋30 輪郭を強調する）

DSDコアリング

画面のざらざら感（ノイズ）を抑えるため、原因となる微少信号成分を除去します。よりノイズを抑えたいときに＋側に調節します。
（設定値:あまりノイズを除去しない －5･･･＋5 よりノイズを除去する）

白バランス 赤、白バランス 青、白バランス 緑

映像の基準となる白をより白く見えるように調節するときに使います。
調節するときには「白バランス 赤」と「白バランス 青」および「白バランス 緑」を交互に調節して、白が白らしく見えるように調節します。
（設定値:赤色を弱くする －30･･･＋30 赤色を強くする）
（設定値:青色を弱くする －30･･･＋30 青色を強くする）
（設定値:緑色を弱くする －30･･･＋30 緑色を強くする）

色バランス

肌色の調節をしたあと、他の色のバランスを整えるときに使います。
映像調節の「色合い」で肌色を調節すると（☞37ページ）、他の色もわずかに変化してしまいます。（例:肌色を調節したら、緑の葉が少し黄色味がかった葉になってしまった。）このようなとき、お好みに調節した肌色はそのままに、青みだけを変化させることができます。肌色以外の色が自然な色になるように調節してください。
（設定値:青みを弱くする－5･･･＋5 青みを強くする）

- 次の項目はDCC（DET カラークリエーション）機能を使って調節するための項目です。
  調節のしかたについては、40ページをご覧ください。

DCC赤色色選択、DCC黄色色選択
DCC緑色色選択、DCC水色色選択

DCCで補正する色を選びます。
（設定値:－30･･･＋30）

DCC赤色色あい、DCC黄色色あい
DCC緑色色あい、DCC水色色あい

「DCC色選択」で指定した色の色あいを調節します。
（設定値:－15･･･＋15）

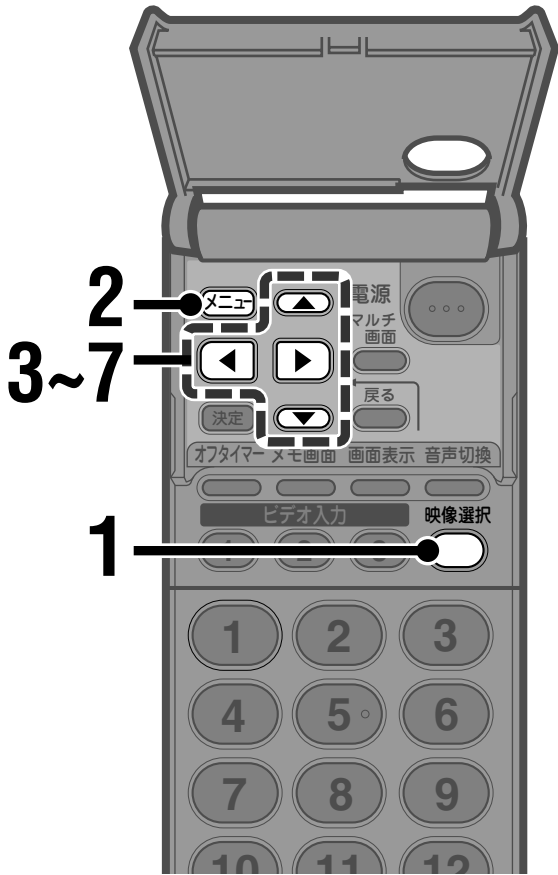
DCC赤色色の濃さ、DCC黄色色の濃さ
DCC緑色色の濃さ、DCC水色色の濃さ

「DCC色選択」で指定した色の濃さを調節します。
（設定値:－30･･･＋30）

暗部:色の濃さ

赤色や青色などの明るさ成分の低い色の濃さを調節します。
（設定値:－15･･･＋15）

明部:色の濃さ

黄色や緑色などの明るさ成分の高い色の濃さを調節します。
（設定値:－15･･･＋15）

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「映像調節」メニュー（全2ページ）の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 映像選択ボタンをくり返し押して画質を「シアター」にする

- 36ページもご覧ください。

2 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「映像調節」メニューの「シアタープロ設定」を選ぶ

- 「映像調節」メニューは2ページ構成です。
  上記の画面イラストは2ページ目です。

4 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

- 「シアタープロ設定」の設定画面は4ページ構成です。
  上記の画面イラストは1ページ目です。

5 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して調節したい項目を選ぶ

6 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

例：「DSDエッジ」を選んだとき

例：「白バランス 赤」を選んだとき

7 カーソルボタン（◀▶）を押して調節する

しばらくすると設定画面が消えます。

8 他の項目も調節するときは手順5から手順7をくり返す

メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順5で「シアタープロ設定を標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

DCC(DETカラークリエーション)で調節する

「映像調節」メニューで「DCC」を「標準」または「強い」に設定する（☞37ページ）と、映像選択の「シアター」をさらに細かく調節できます。（お買い上げ時は、当社がおすすめする色が再現できるように設定されています。）
DCCは、赤色・黄色・緑色・水色の4色を検出・制御して、美しい色再現を実現します。
指定の4色をさらに調節し、お好みの色再現にできます。また、指定の色を任意で選べます。

お知らせ
設定できる項目は、微妙な調節を行うために専門的な内容になっています。調節するときは、少しずつ設定値を変更して変化を確認しながら、設定項目の内容を把握されることをおすすめします。

DCCの調節項目と調節のめやす

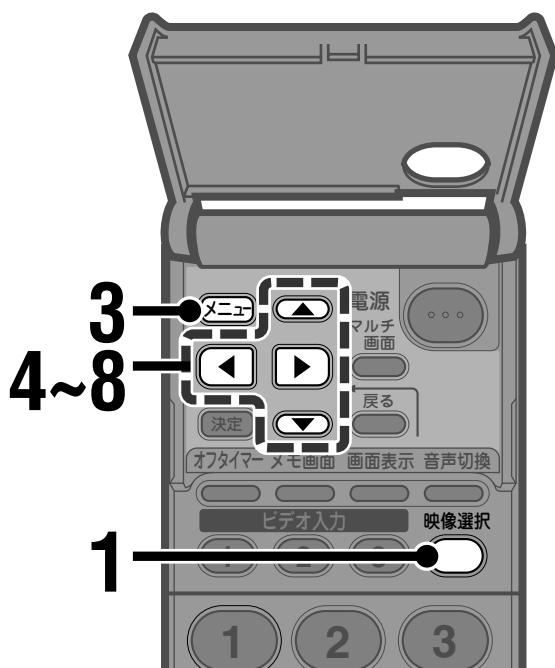
DCC赤色色選択、DCC黄色色選択
DCC緑色色選択、DCC水色色選択
DCCで補正する色を選びます。
（設定値:－30･･･＋30）

DCC赤色色あい、DCC黄色色あい
DCC緑色色あい、DCC水色色あい
「DCC色選択」で指定した色の色あいを調節します。
（設定値:－15･･･＋15）

DCC赤色色の濃さ、DCC黄色色の濃さ
DCC緑色色の濃さ、DCC水色色の濃さ
「DCC色選択」で指定した色の濃さを調節します。
（設定値:－30･･･＋30）

暗部:色の濃さ
赤色や青色などの明るさ成分の低い色の濃さを調節します。
（設定値:－15･･･＋15）

明部:色の濃さ
黄色や緑色などの明るさ成分の高い色の濃さを調節します。
（設定値:－15･･･＋15）

お知らせ
上記以外の「シアタープロ設定」の項目については、38ページをご覧ください。

・**メニュー画面を切り換えるには**
メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「映像調節」メニュー（全2ページ）の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 映像選択ボタンをくり返し押して画質を「シアター」にする
・36ページをご覧ください。

2 「映像調節」メニューで「DCC」を「標準」または「強い」に設定する
・37ページをご覧ください。

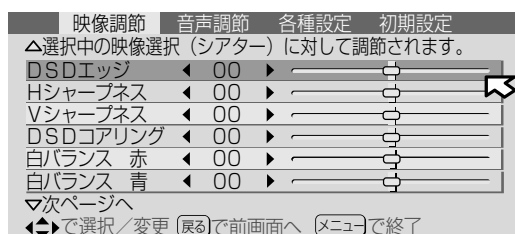
3 メニューボタンを押す
メニュー画面が表示されます。

4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「映像調節」メニューの「シアタープロ設定」を選ぶ

- 「映像調節」メニューは2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

5 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
選択中の映像選択（シアター）に対して調節されます。
DSDエッジ　◀ 00 ▶
Hシャープネス　◀ 00 ▶
Vシャープネス　◀ 00 ▶
DSDコアリング　◀ 00 ▶
白バランス　赤　◀ 00 ▶
白バランス　青　◀ 00 ▶
次ページへ
で選択／変更　戻るで前画面へ　メニューで終了

- 「シアタープロ設定」の設定画面は4ページ構成です。
  上記の画面イラストは1ページ目です。

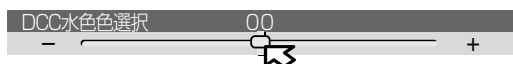
6 調節したい色を選ぶ

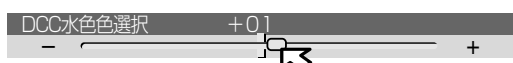
1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して調節したい色を「DCC色選択」から選ぶ

例：青色を調節したいときは「DCC水色色選択」を選びます。

2）カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

例：「DCC水色色選択」を選んだとき

3）カーソルボタン（◀▶）を押して調節する

例：「DCC水色色選択」を選んだとき

しばらくすると設定画面が消えます。

- 「DCC色選択」の調節中は選ばれた色以外が薄くなります。

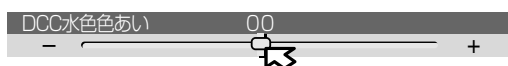
7 「色あい」を調節する

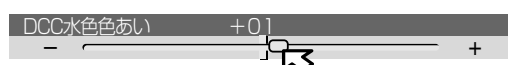
1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して、手順6で選んだ色の「DCC色あい」を選ぶ

例：「DCC水色色選択」で色を指定したときは、「DCC水色色あい」を選びます。

2）カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

例：「DCC水色色あい」を選んだとき

3）カーソルボタン（◀▶）を押して調節する

例：「DCC水色色あい」を選んだとき

しばらくすると設定画面が消えます。

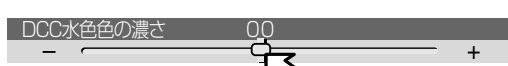
8 「色の濃さ」を調節する

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して、手順6で選んだ色の「DCC色の濃さ」を選ぶ

例：「DCC水色色選択」で色を指定したときは、「DCC水色色の濃さ」を選びます。

2）カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

例：「DCC水色色の濃さ」を選んだとき

3）カーソルボタン（◀▶）を押して調節する

例：「DCC水色色の濃さ」を選んだとき

しばらくすると設定画面が消えます。

9 他の色も調節するときは、手順6から手順8をくり返す

メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順6で「シアタープロ設定を標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

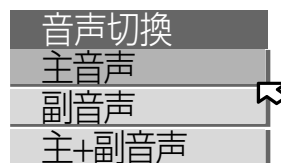
お好みの音声にする

音声を切り換える

二重音声放送やステレオ音声放送のときに、聞きたい音声を選びます。
2画面の左画面を選んでいるときでも、音声を切り換えられます。

1 音声切換ボタンをくり返し押してお好みの音声を選ぶ

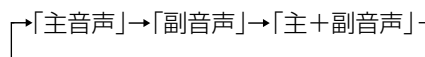
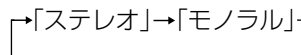
設定画面が表示されます。

例：二重音声放送を受信しているとき

押すたびに次のように音声が切り換わります。

二重音声放送受信中

→「主音声」→「副音声」→「主＋副音声」

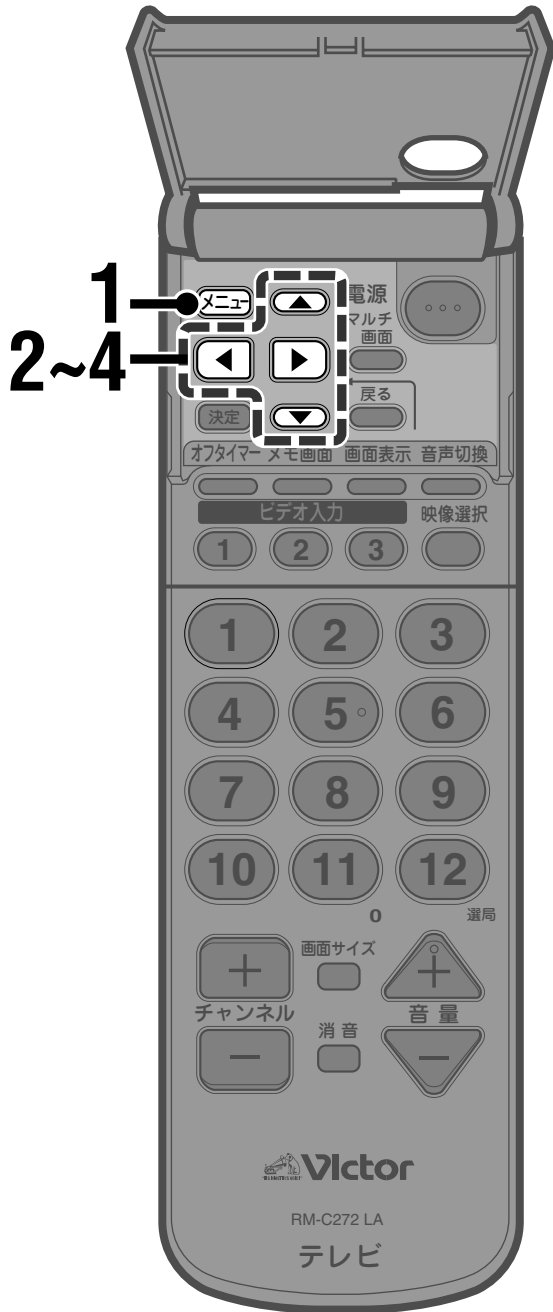
ステレオ放送受信中

→「ステレオ」→「モノラル」

しばらくすると設定画面が消えます。

ご注意

- 音声が切り換えられるかどうかは番組によって異なります。
- ビデオ入力を2画面で表示中は、音声の切り換えはできません。(☞49ページ)
- 番組一覧(☞51ページ)を表示中は、音声の切り換えはできません。

サウンドモードを選ぶ

4 種類のモード(スタンダード、ダイナミック、リラックス、ユーザー)からお好みのモードを選びます。

• **メニュー画面を切り換えるには**
メニューを表示中に1ボタン(チャンネル数字ボタン)を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」メニューの「サウンドモード」を選ぶ

3 カーソルボタン(◀▶)を押す

設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押してお好みのモードを選ぶ

選んだモードに切り換わります。

スタンダード
音声のバランスがとれた標準モード

ダイナミック
迫力ある音声を楽しむとき

リラックス
ゆったりとしたナチュラルな音声を楽しむとき

ユーザー
あらかじめ設定したお好みの音声を楽しむとき(☞45ページ)

しばらくすると設定画面が消えます。

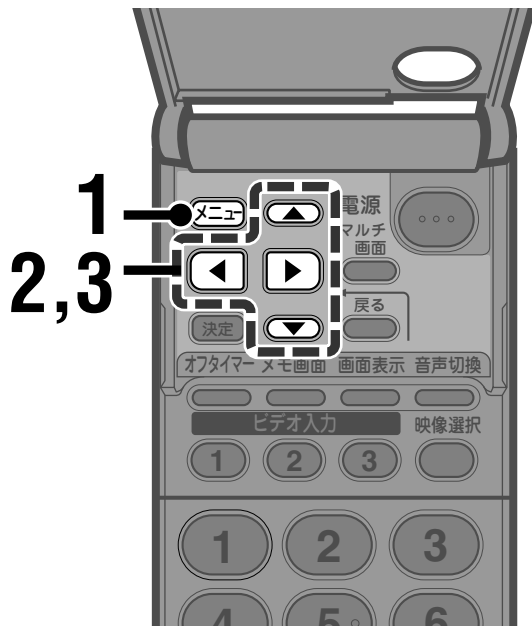
ご注意
ヘッドホンを使用しているときは、音声調節の設定はできません。

音声を調節する

選んだサウンドモードをお好みの音声に調節できます。
また、お好みの設定をユーザーモードに記憶させることができます。

音声調節の内容と調節のめやす

調節項目	◀	▶
高音	弱く	強く
低音	弱く	強く
BBE*1	BBEとは、音声をより原音に忠実な臨場感ある音で再現する回路です。このBBE回路によって、音楽のみならず人の声や効果音なども、鮮明で存在感のある音で再現されます。 「入り」: 原音に忠実で聞きやすい音を再現します。 「切り」: この機能は働きません。	
ステレオサラウンド*2	ステレオ音声のサラウンド効果を設定します。 「入り」: 音源の広がりを楽しめます。 「切り」: この機能は働きません。	
モノラルサラウンド*2	モノラル放送や、二重音声放送の「主音声」「副音声」(☞42ページ)を受信しているときのサラウンド効果を設定します。 「入り」: 広がりのある効果を楽しめます。 「切り」: この機能は働きません。	
AHB（アクティブハイパーバス）	重低音を強調したいときや小さな音量で聞くときに使います。 「入り」: クリアで迫力ある重低音を楽しめます。 「切り」: この機能は働きません。	
左右バランス	左側が大きく	右側が大きく

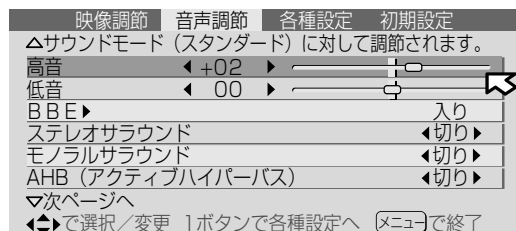
*1 BBEは、BBE Sound社の登録商標です。
*2 サラウンドとは、臨場感あふれる豊かなサウンドをお楽しみいただくための機能です。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「音声調節」メニューから調節する項目を選ぶ

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「音声調節」メニューの2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

3 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
△サウンドモード（スタンダード）に対して調節されます。
高音　◀ +02 ▶
低音　◀ 00 ▶
ＢＢＥ▶　入り
ステレオサラウンド　◀切り▶
モノラルサラウンド　◀切り▶
AHB（アクティブハイパーバス）　◀切り▶
▽次ページへ
◀▲▼▶で選択／変更　1ボタンで各種設定へ　メニューで終了

4 他の項目も調節するときは手順2から手順3をくり返す

メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順2で「音声調節を標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

ご注意

- 各モードごとに調節はできますが、サウンドモードを切り換えると、スタンダード、ダイナミック、リラックスの設定値はお買い上げ時の設定に戻ります。
- 二重音声放送の「主＋副音声」(☞42ページ)はステレオサラウンド、モノラルサラウンドともサラウンド効果は出ません。
- 番組やソフトによっては、サラウンド効果が出にくかったり、全く出ない場合があります。
- ヘッドホンを使用しているときは、音声調節はできません。

お好みの音声を記憶させるには

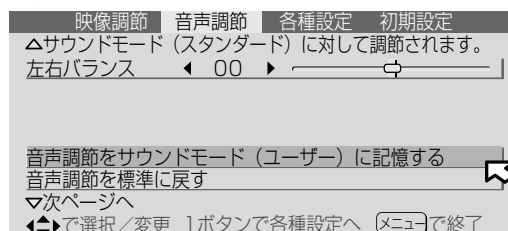
サウンドモードがユーザーモードのとき

音声調節を行うと、設定値は自動的にユーザーモードに記憶されます。

サウンドモードがスタンダード、ダイナミック、またはリラックスモードのとき

次のようにして、音声調節の設定値をユーザーモードとして記憶させることができます。

1 **左ページの手順1から手順3を行い、音声を調節する**

2 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「音声調節をサウンドモード(ユーザー)に記憶する」を選ぶ**

- 「音声調節」メニューは2ページ構成です。
  上記の画面イラストは2ページ目です。

3 **決定ボタンを押す**
「音声調節の値をサウンドモード(ユーザー)に記憶しました。」のメッセージが出て記憶されます。

記憶させた設定で音声を聴くには
「サウンドモード」を「ユーザー」に設定します。
(☞43ページ)

画面サイズを変える

画面サイズの種類

このテレビでは、横縦比（画面サイズ）16：9の横長画面を活かして、いろいろな画面サイズで映像を楽しむことができます。ここでは画面サイズの種類と、その見えかたを説明します。

ノーマル

- **テレビ番組をオリジナルサイズ(4:3)で見るとき**
  地上アナログ放送の映像は横と縦の比率が4:3となっています。このオリジナルのサイズで映像を映します。このとき、左右に帯が残ります。

パノラマ

- **テレビ番組を自然に拡大して見るとき**
  地上アナログ放送の映像を、不自然に見えないように、横長の画面いっぱいに拡大します。

字幕パノラマ

- **字幕入りの映画番組を見るとき**
  映画番組などで画面下側に字幕の入った部分を圧縮して、字幕が切れないようにします。

シネマ

- **映画番組を見るとき**
  劇場サイズの映画番組や映画ソフトを、黒い帯が見えないように拡大します。映像によっては帯が残ることがあります。

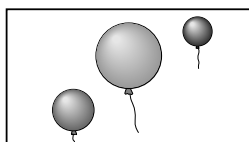
フル

- **テレビ番組を画面いっぱいに拡大して見るとき**
  オリジナルサイズのテレビ映像（4:3）を、そのまま画面いっぱいに映します。

パノラマズーム

- **テレビ番組を自然に拡大して見るとき**
  デジタル放送（1125i）で放送されている4:3の映像で、左右に帯がついている画面のときに、横長の画面いっぱいに拡大します。

シネマズーム

- **映画番組を見るとき**
  デジタル放送（1125i）で放送されている劇場サイズの映画番組や映画ソフトを、黒い帯が見えないように拡大します。映像によっては帯が残ることがあります。

お知らせ

各放送やビデオ入力の映像信号によって選べる画面サイズが次のようになります。（*「用語解説」☞71ページ）

地上アナログ放送やビデオ、デジタル放送（525i*、525p*）のとき

画面サイズ選択
- パノラマ
- 字幕パノラマ
- シネマ
- フル
- ノーマル

デジタル放送（750p*、1125i*）のとき

画面サイズ選択
- パノラマズーム
- シネマズーム
- フル

コンポーネント/D4映像入力端子から750p*の映像が入力されているとき

画面サイズ選択
- フル

ご注意

テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において画面サイズ選択機能（パノラマ）等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

画面サイズを選ぶ

1 画面サイズボタンをくり返し押してお好みの画面サイズを選ぶ

設定画面が表示されます。

例:地上アナログ放送のとき

- ご覧になっている放送やビデオ入力により、選べる画面サイズが異なります。(☞46ページ)

しばらくすると設定画面が消えます。

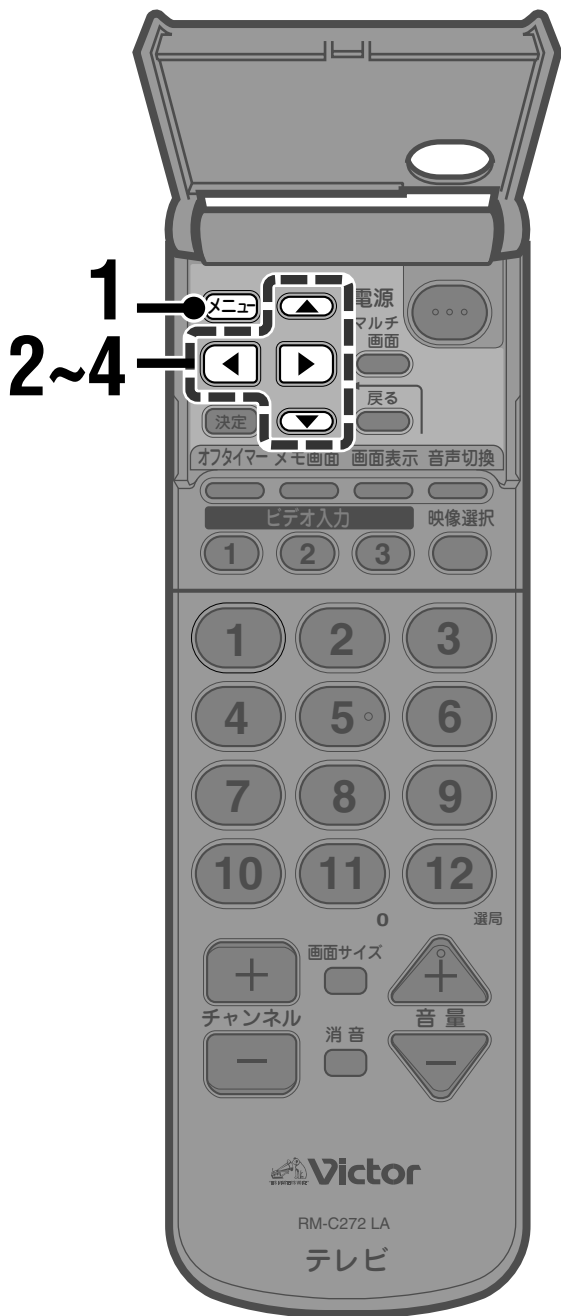
お知らせ

本体の画面サイズ選択ボタンでも同様に操作できます。

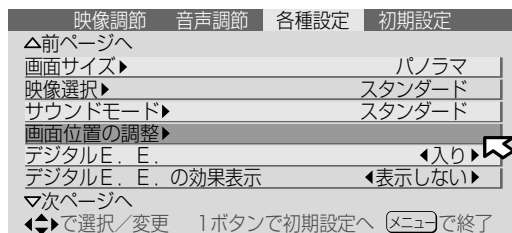
メニューから画質を選ぶには

1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」メニューの「画面サイズ」を選ぶ**
3. **カーソルボタン(◀▶)を押す**
   設定画面が表示されます。
4. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押してお好みの画質を選ぶ**
   選んだ画面サイズに切り換わります。

画面の位置を調節する

映画の字幕や野球放送のスコア表示が隠れてしまうときなどに、画面の上下左右の位置を調節します。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」メニューの「画面位置の調整」を選ぶ

3 カーソルボタン(◀▶)を押す

調節画面が表示されます。

4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して画面の位置を調節する

• 決定ボタンを押すと標準位置に戻ります。

調節画面を消すには
メニューボタンを押す

• **メニュー画面を切り換えるには**
メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。

ご注意

• 画面サイズで「ノーマル」を選んでいるときは、画面の位置調節はできません。
• 左右の位置調節ができるのは画面サイズがパノラマズームとシネマズーム（☞46ページ）のときだけです。
• 画面サイズを切り換えると、画面の位置調節の設定は解除されます。

マルチな画面で楽しむ

2つの番組を同時に楽しむ

異なる番組やビデオなどの映像を、2つの画面で同時に楽しむことができます。

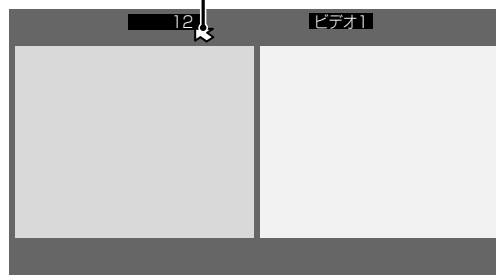
1 マルチ画面ボタンを押す

マルチ画面の選択画面が表示されます。

2画面　番組一覧

2 カーソルボタン(◀▶)を押して「2画面」を選び、決定ボタンを押す

2画面表示になります。
それまでご覧になっていた画面が左画面になります(操作画面)。
操作画面の音声がスピーカーから聞こえます。

操作画面を示します。

- デジタル放送(1125i、525p、750p)の映像をご覧のときは、次のような画面になります。

操作画面を示します。操作画面をカーソル(▲▼)で上下に移動することができます。

操作画面を切り換えるには

操作をしたい画面に切り換えるには、カーソルボタン(◀▶)を押します。

➡次のページへ

2画面で見ることができる組み合わせ

2画面で表示できる放送やビデオ入力の組み合わせは次のとおりです。

左画面 ＼ 右画面		テレビ VHF/UHF/CATV	ビデオ1 映像・S映像入力	ビデオ1 D4映像入力	ビデオ2	ビデオ3 映像入力	ビデオ3 コンポーネント映像入力
テレビ	VHF/UHF/CATV	×	○	×	○	○	×
ビデオ1	映像・S映像入力	○	×	×	○	○	×
ビデオ1	D4映像入力	○	×	×	○	○	×
ビデオ2		○	○	×	×	○	×
ビデオ3	映像入力	○	○	×	○	×	×
ビデオ3	コンポーネント映像入力	○	○	×	○	×	×

1画面に戻すには

ご覧になりたい方の画面を操作画面にして、決定ボタンを押します。選んだ画面の映像が1画面になります。
または、49ページの手順1と手順2を行い、手順2で「1画面」を選び、決定ボタンを押します。左画面の映像が1画面になります。

2画面中にヘッドホンをつなぐと

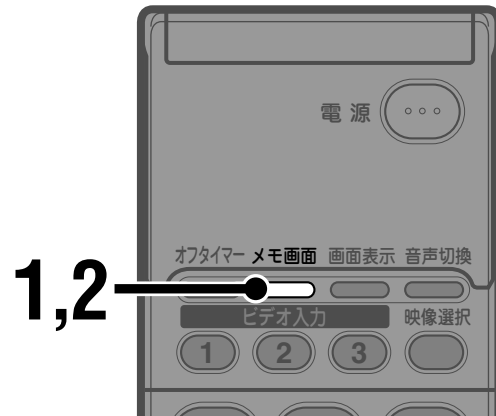
スピーカーからは左画面の音声、ヘッドホンからは右画面の音声が聞こえてきます。

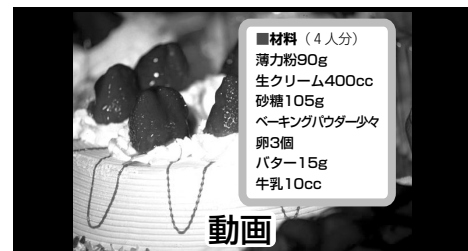
- ヘッドホンを接続中に2画面にすると、右画面の音声がヘッドホンから聞こえてきます。左画面の音声はスピーカーからでますが、音量は「0」になっています。

ご注意

2画面中は次のようになります。
- メモ画面ボタンは使えません。
- ビデオ入力を表示中は、音声切換(☞42ページ)はできません。
- 映像調節メニュー以外は調節できません。

メモ画面機能を使う

今見ている映像を、メモ画面（静止画面）で見ることができます。
応募先の住所や、料理番組のレシピなどをメモするときに便利です。同時に今まで見ていた番組も楽しめます。

1 静止させたい場面で、メモ画面ボタンを押す

次のように画面が切り換わります。

2 メモを取り終わったら、もう一度メモ画面ボタンを押す

通常の表示に戻ります。

ご注意

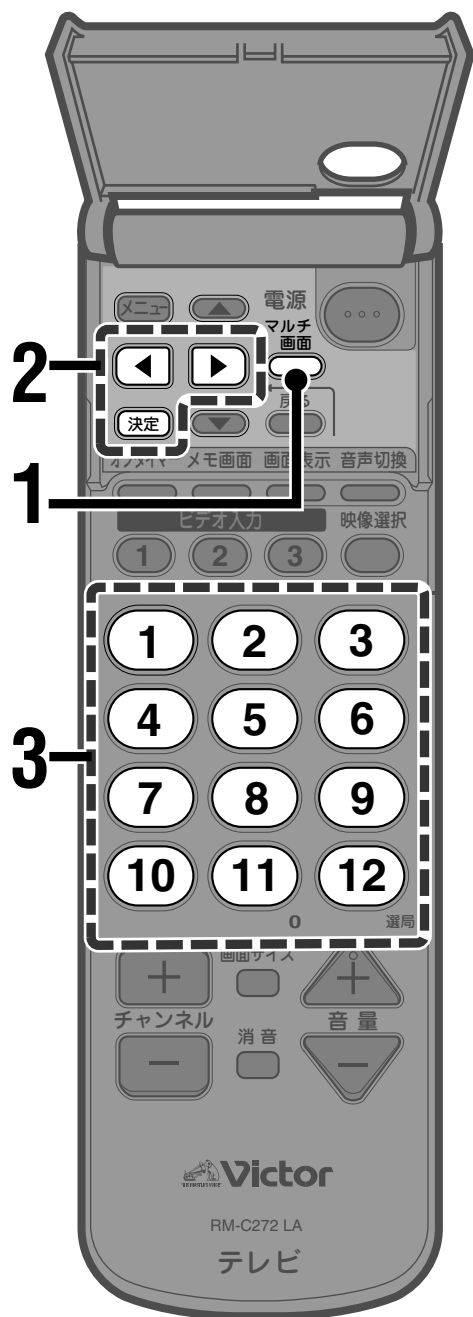
- 2画面、番組一覧を表示中はメモ画面ボタンは使えません。
- チャンネル切換、入力切換を行うとメモ画面は解除されます。
- メニューボタンを押すと、メモ画面が解除されて、メニュー画面が表示されます。

放送されている番組を一覧表示する

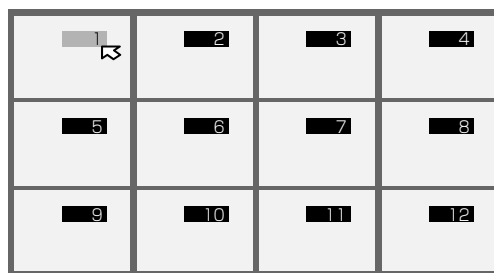
現在放送されている番組の一覧を表示します。どのチャンネルでどんな番組が放送されているのかを見ながら、番組を選べます。

1 マルチ画面ボタンを押す

マルチ画面の選択画面が表示されます。

2画面 番組一覧

2 カーソルボタン(◀▶)を押して「番組一覧」を選び、決定ボタンを押す

画面が12分割されて、番組が静止画で映ります。

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

受信できる放送局が、数秒間ずつ順々に、音声とともに動画で表示されます。

3 見たい番組をチャンネル数字ボタンで選ぶ

選んだチャンネルが1画面で映ります。

お知らせ

見たい番組が動画になったときに決定ボタンを押すと、チャンネルが選ばれて1画面で映ります。

1画面に戻すには

手順1と手順2を行い、手順2で「1画面」を選び、決定ボタンを押します。

ご注意

- 「チャンネル1～12ボタンの設定変更」で「＋－ボタン選局」を「見ない」(スキップ)に設定されているチャンネルは、番組一覧で表示されません。(☞27ページ)
- 番組一覧の表示中に次のボタンは操作できません。チャンネル＋/－、ビデオ入力、音声切換、オフタイマー、メモ画面、戻る
- 番組一覧の表示中にメニューボタンを押すと、番組一覧は解除され、メニュー画面が表示されます。

映画を楽しむ

フィルム撮影された映画などをキレイに見る

フィルム撮影された映画やアニメをご覧になるときに、動きが速いところの輪郭がぼんやりと見えることがあります。
ナチュラルシネマを使うと、動きの速いところもぼんやり感のない映像でご覧になれます。

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「各種設定」メニュー（全2ページ）の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」メニューの「ナチュラルシネマ」を選ぶ

- 「各種設定」メニューは2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

3 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン（▲▼）を押して設定する

オート
映像に合わせて自動的に「入り」「切り」します。

入り
常にナチュラルシネマを使います。

切り
そのままの映像で表示します。

しばらくすると、設定画面が消えます。

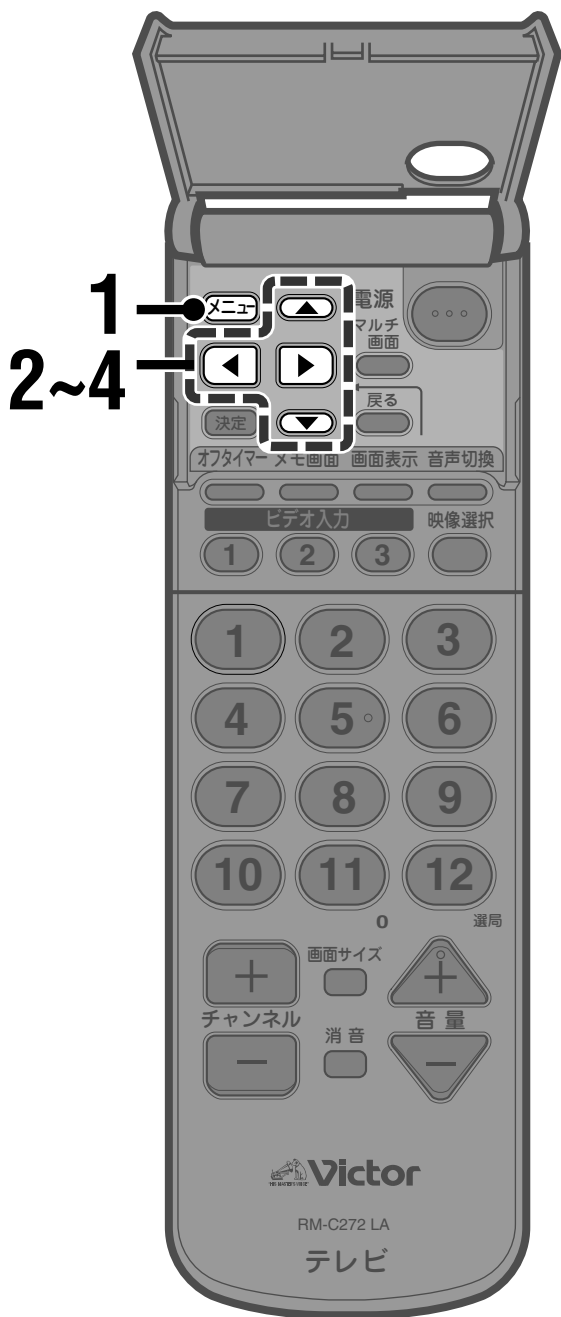
お知らせ

- 通常は「オート」に設定してください。
- 地上アナログ放送などではナチュラルシネマを「入り」にすると、輪郭が二重になったり、不自然な映像になることがまれにあります。その場合は、ナチュラルシネマを「切り」にしてお使いください。

ご注意

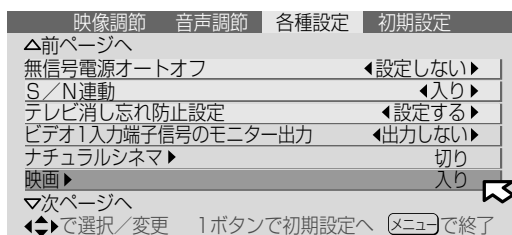
- 次のような場合は、ナチュラルシネマの設定が「入り」の状態から「オート」に切り換わります。
  - ・電源を切ったとき
  - ・チャンネルや入力を切り換えたとき
  - ・マルチ画面（2画面、番組一覧、メモ画面）に切り換えたとき
- プログレッシブ*（525pや750p）を見ているときは切り換えできません。（*「用語解説」☞71ページ）

映画に最適な映像にする

映画番組や映画ソフトに最適な画面設定にできます。

• **メニュー画面を切り換えるには**
　メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「各種設定」メニュー（全2ページ）の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」メニューの「映画」を選ぶ

• 「各種設定」メニューは2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

3 カーソルボタン（◀▶）を押す

設定画面が表示されます。

映画　切り　入り

4 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

入り
画面サイズ、映像選択、デジタルE.E.、白バランスが自動的に設定されます。

切り
そのままの映像で表示します。

しばらくすると、設定画面が消えます。

ご注意
次のようなときは映画の設定は「切り」になります。
・ チャンネルや入力を切り換えたとき
・ S1映像信号*が入力されたとき
　（*「用語解説」☞71ページ）

本来の解像度で表示する（S/N連動）

本機はノイズを抑えた見やすい映像でご覧いただく「S/N連動」機能を持っています。通常は、「S/N連動」を「入り」にしてご使用ください。
ノイズを抑えた見やすい映像よりも、解像度を優先したい場合は、「切り」に設定してください。

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「各種設定」メニュー（全2ページ）の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」メニューの「S/N連動」を選ぶ

- 「各種設定」メニューは2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

3 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

入り
ノイズを抑えた見やすい映像になります。

切り
本来の解像度で映像を表示します。

メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

省エネ設定をする

デジタルE.E.で節電する

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になり、目にやさしい機能です。デジタルE.E.の効果は、ハートマークでテレビ画面に表示させることができます。

お知らせ
「E.E.」とは、Ecology & Economy（目にやさしい省電力）＋Electronic Eye（電子の目）の略です。

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」メニューの「デジタルE.E.」を選ぶ

3 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

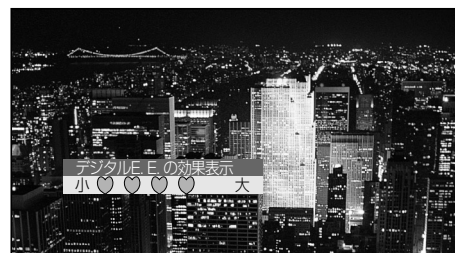
入り
画面の明るさを自動的に調節します。

切り
画面の明るさを常に一定にします。

- **デジタルE.E.の効果をテレビ画面に表示するときは**
  →手順4へ
- **デジタルE.E.の効果をテレビ画面に表示しないときは**
  メニューボタンを押す
  メニュー画面が消えます。

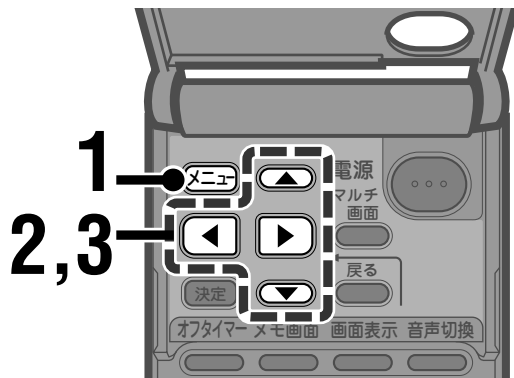
4 カーソルボタン（▲▼）を押して「デジタルE.E.の効果表示」を選ぶ

5 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

表示する
デジタルE.E.の効果のレベルがハートマークでテレビ画面に表示されます。

表示しない
効果のレベルは表示されません。

メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

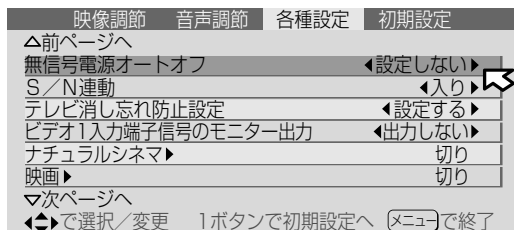
無信号のときに電源を切る

放送終了後やビデオの再生終了後、約4分経過すると自動的に電源を切る機能です。

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「各種設定」メニュー（全2ページ）の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」メニューの「無信号電源オートオフ」を選ぶ

映像調節　音声調節　各種設定　初期設定
△前ページへ
無信号電源オートオフ　◀設定しない▶
S／N連動　◀入り▶
テレビ消し忘れ防止設定　◀設定する▶
ビデオ1入力端子信号のモニター出力　◀出力しない▶
ナチュラルシネマ▶　切り
映画▶　切り
▽次ページへ
◀⇕▶で選択／変更　1ボタンで初期設定へ　メニューで終了

- 「各種設定」メニューは2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

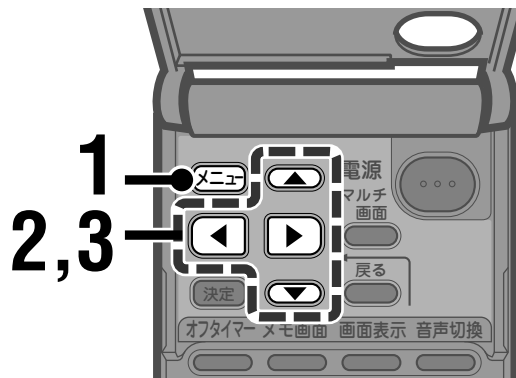
3 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

設定する
放送終了後やビデオ再生の終了後、約4分経過すると、自動的に電源が切れます。

設定しない
この機能は働きません。

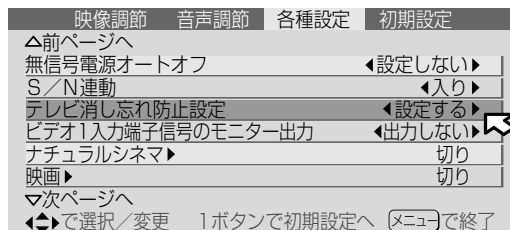
メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

無操作のときに電源を切る

何も操作しない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

- **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン（チャンネル数字ボタン）を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。ただし、「各種設定」メニュー（全2ページ）の2ページ目は、1ボタンでは表示できません。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「各種設定」メニューの「テレビ消し忘れ防止設定」を選ぶ

- 「各種設定」メニューは2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

3 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

設定する
何も操作しない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れます。

設定しない
この機能は働きません。

メニュー画面を消すには
メニューボタンを押す

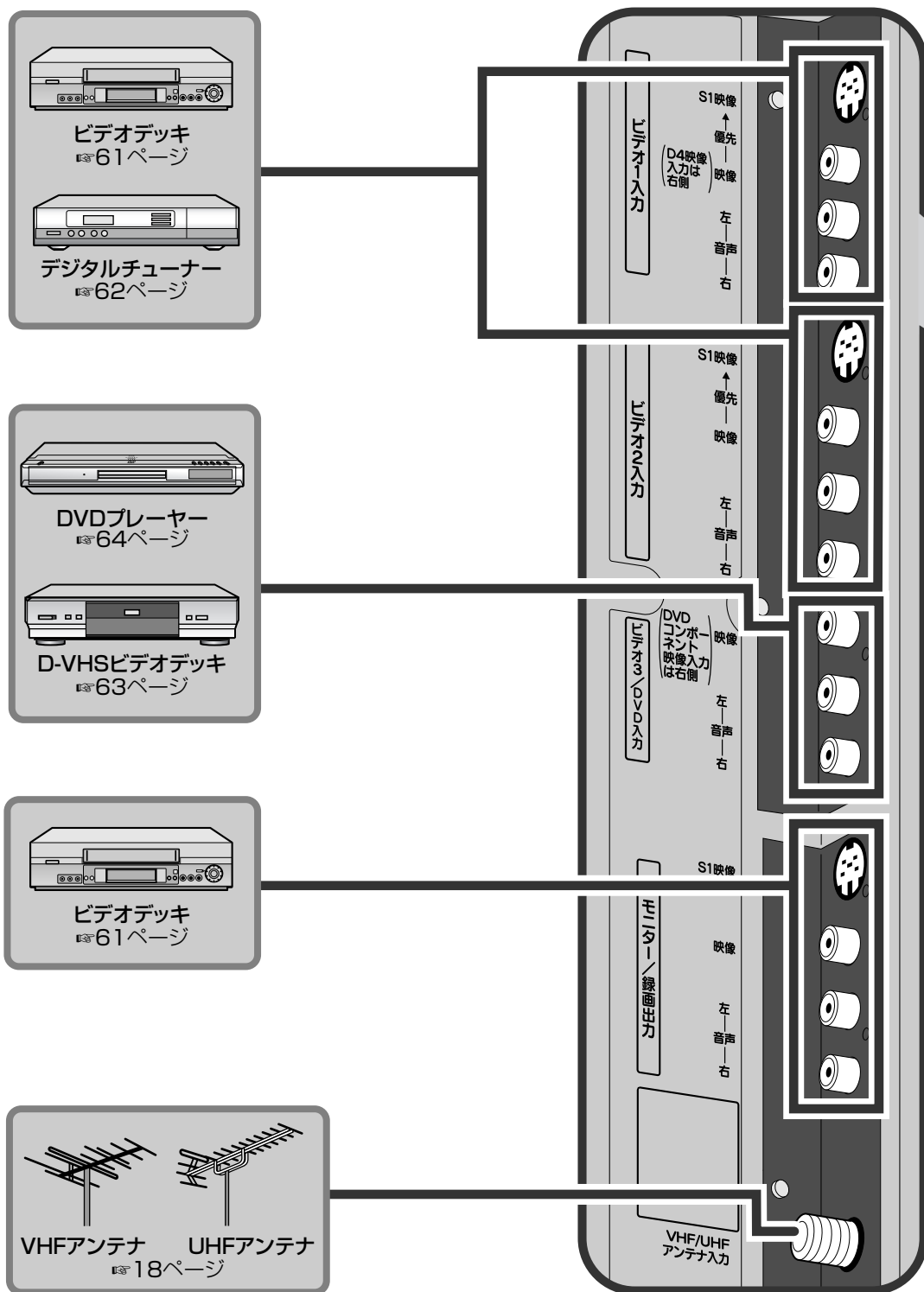
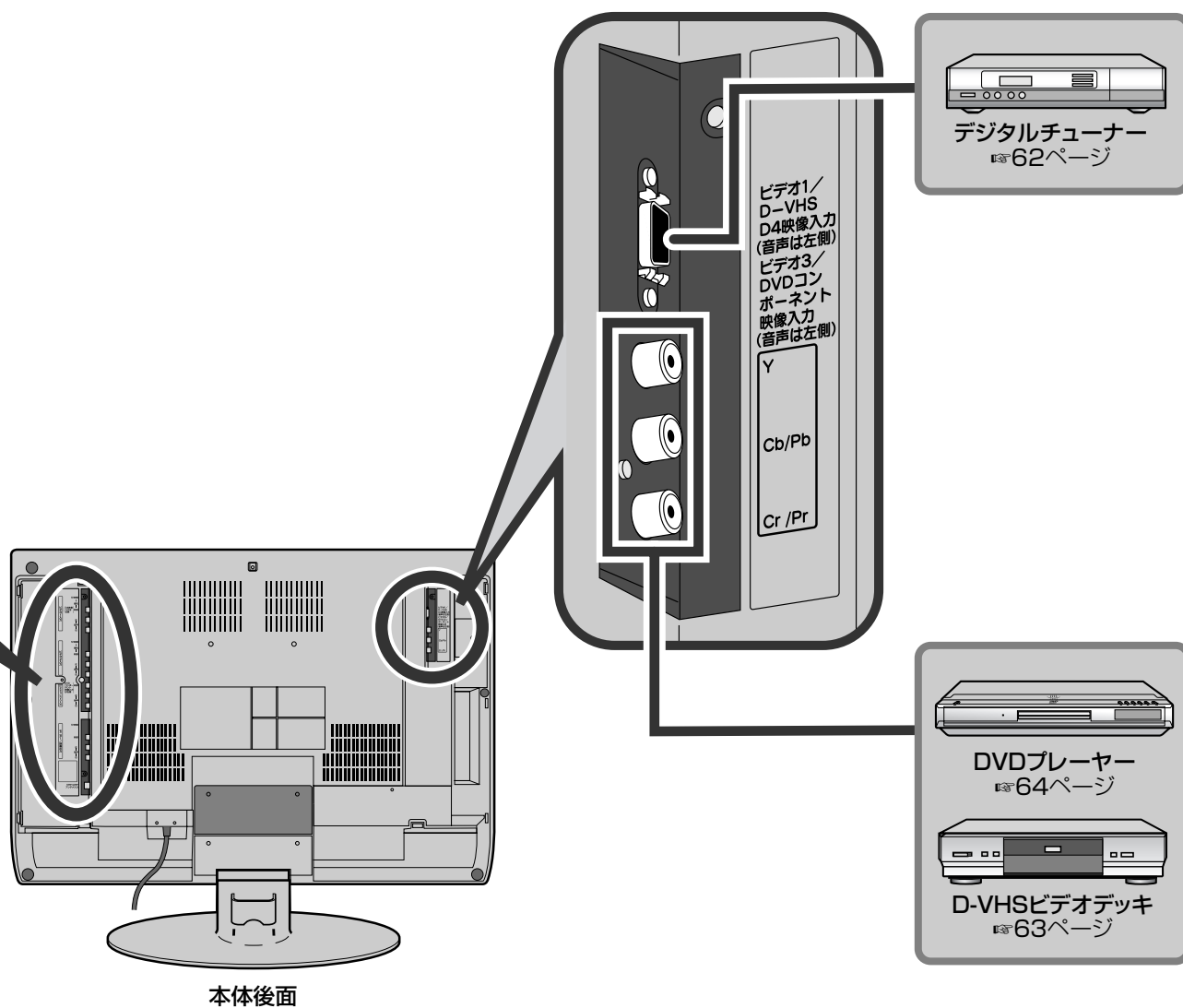
他の機器をつなぐ

接続できる機器

本体後面の端子と、接続できる機器の一例です。詳しい接続の説明は、各ページをご覧ください。

お知らせ

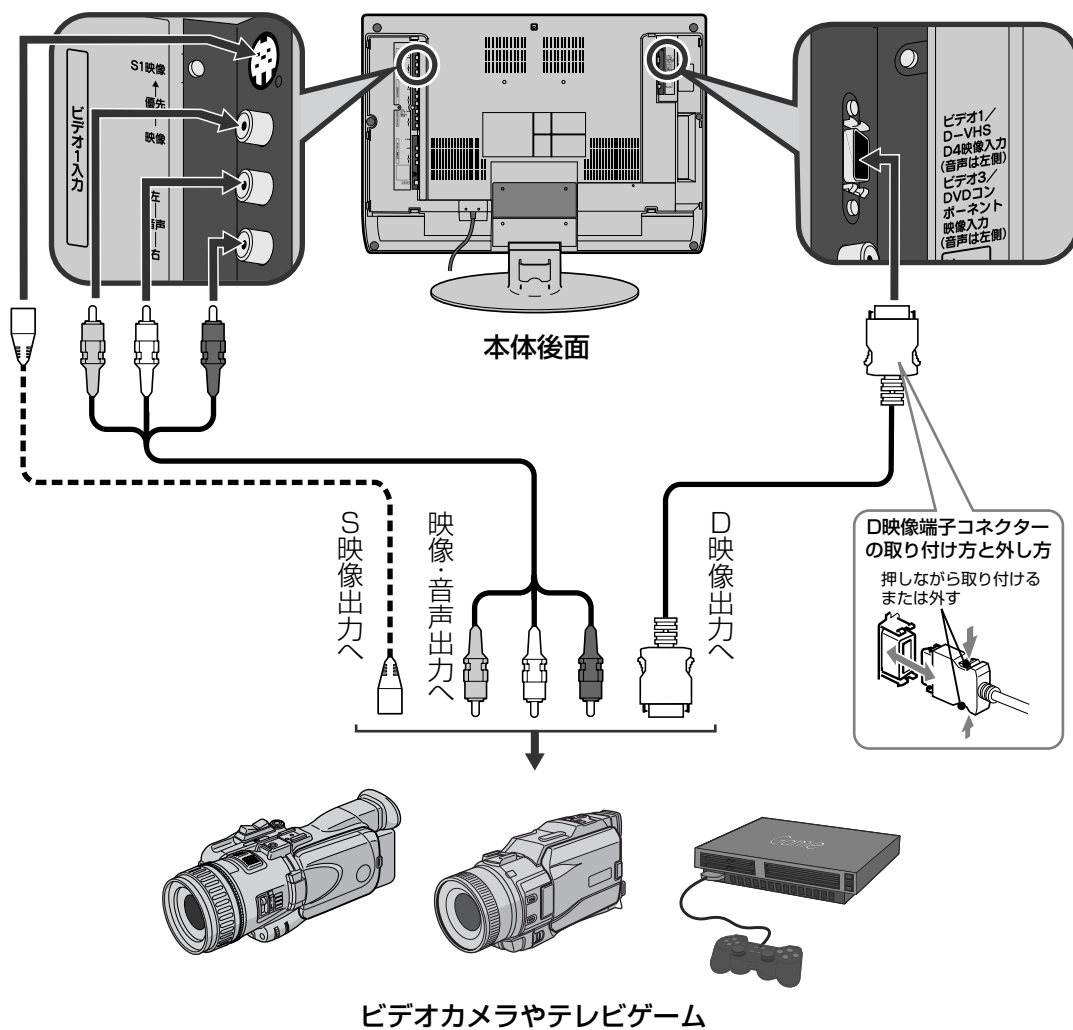
- お手持ちの機器にＳ映像入出力端子があるときは、Ｓ映像コードで接続することをおすすめします。映像端子よりも鮮明な映像で録画または再生できます。
- Ｓ1映像入出力端子と映像入出力端子が同時に接続されているときは、Ｓ1映像入出力端子の信号が優先されます。
- お手持ちの機器にD映像出力があるときは、D映像コードで接続することをおすすめします。Ｓ映像コードや映像コードも同時に接続されているときは、D映像コードからの信号が優先されます。

ご注意

- **接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。**
- コードをつなぐときは、カバーを外してください。(☞17ページ)
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
- 接続コードのプラグはしっかり奥まで差し込んでください。
- 他の機器の映像をご覧のとき、画面にノイズ(たて線など)が出るときは、コードをとおしてノイズが入っていることが考えられます。シールドのしっかりしたコードに交換したり、コードの位置をかえて、ノイズが少なくなるようにしてください。

本体後面

ビデオカメラやテレビゲームをつなぐ

ビデオカメラやテレビゲームなどは本体後面のビデオ1入力端子につなぎます。

お知らせ

- ビデオカメラやテレビゲームの接続には、専用の接続コードやアダプターが必要な場合があります。詳しくは、ビデオカメラやテレビゲームの取扱説明書をご覧ください。
- D映像出力端子があるときは、D映像コードで接続することをおすすめします。S映像コードや映像コードも同時に接続されているときは、D映像コードからの信号が優先されます。

ビデオカメラやテレビゲーム

ビデオカメラやテレビゲームを楽しむ

ビデオ入力ボタンの1を押して「ビデオ1」に切り換える

- ビデオ入力の表示名を変更した場合（☞66ページ）は、変更した表示名をお選びください。

ビデオデッキをつなぐ

お知らせ

- VHF/UHFアンテナはビデオデッキ経由で本機に接続します。「準備する・3 アンテナをつなぐ」の「ビデオデッキをつなぐとき」(☞19ページ)をご覧ください。
- D-VHSビデオデッキなどD映像出力端子のある機器を接続するときは、D映像コードでビデオ1/D-VHS D4映像入力端子に接続してください。

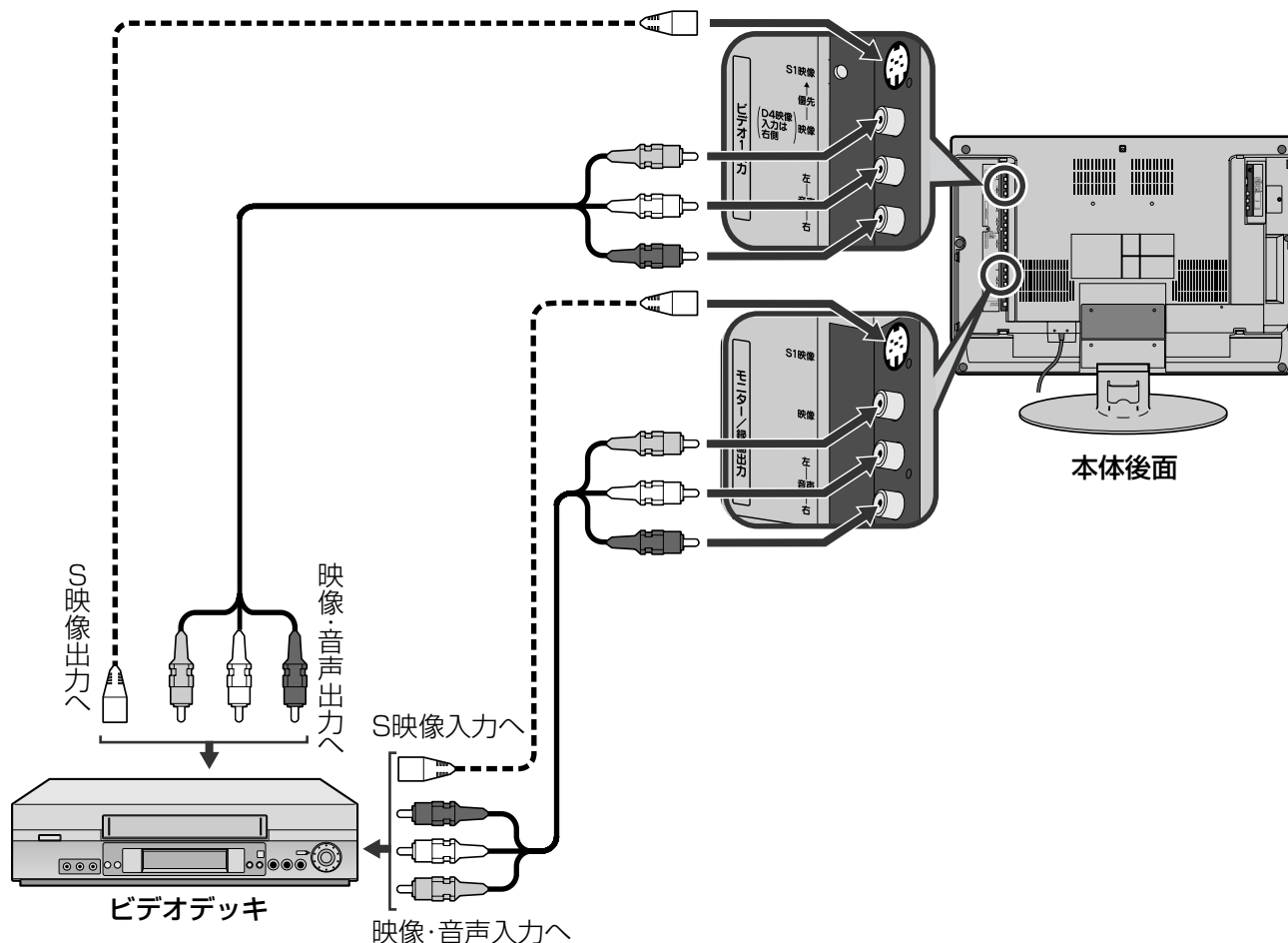
S映像出力へ

映像・音声出力へ

S映像入力へ

映像・音声入力へ

ビデオデッキ

本体後面

ビデオを見る

ビデオ入力ボタンの1を押して「ビデオ1」に切り換える

- ビデオ入力の表示名を変更した場合(☞66ページ)は、変更した表示名をお選びください。

ビデオ１入力の映像が乱れるときは

ビデオ1入力の映像が乱れるときは、ビデオ1入力端子からの信号をモニター出力しないように設定します。

1 **メニューボタンを押す**

2 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「各種設定」メニューの「ビデオ1入力端子信号のモニター出力」を選ぶ**

- 「各種設定」メニューは2ページ構成です。
  上記の画面イラストは2ページ目です。

3 **カーソルボタン(◀▶)で「出力しない」を選ぶ**

4 **メニューボタンを押して終了する**

デジタルチューナーをつなぐ

デジタルチューナーをつなぐ

お知らせ

- デジタルチューナー側のテレビの設定は「ワイド」にしてください。
- 本機のD映像入力端子はD4映像端子です。デジタルチューナー側でD映像端子からの出力信号を、本機に合わせて設定してください。

デジタル放送を見る

ビデオ入力ボタンの1を押して「ビデオ1」に切り換える

- ビデオ入力の表示名を変更した場合（☞66ページ）は、変更した表示名をお選びください。

デジタルチューナーとD-VHSビデオデッキをつなぐ

お知らせ

- VHF/UHFアンテナはD-VHSビデオデッキ経由で本機に接続します。「準備する・3 アンテナをつなぐ」の「ビデオデッキをつなぐとき」(☞19ページ)をご覧ください。
- デジタルチューナーとD-VHSビデオデッキの接続や操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- D-VHSビデオデッキの映像出力端子がD映像端子のときは、片端がDコネクターのコード(VX-DS210など)をお使いください。

ご注意

HM-DR10000、HM-DH20000(ビクター製D-VHSビデオデッキ)をご使用の場合、ビデオデッキ側のメニュー画面はD映像端子から出力されません。ビデオデッキのメニュー画面を表示するには、映像コードを「ビデオ2」の映像入力端子にも接続してください。ビデオデッキのメニュー画面を使って操作するには、ビデオ入力ボタンを押して、「ビデオ2」を選びます。詳しくは、お使いのD-VHSビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

デジタル放送を見る

ビデオ入力ボタンの1を押して「ビデオ1」に切り換える

- ビデオ入力の表示名を変更した場合(☞66ページ)は、変更した表示名をお選びください。

ビデオを見る

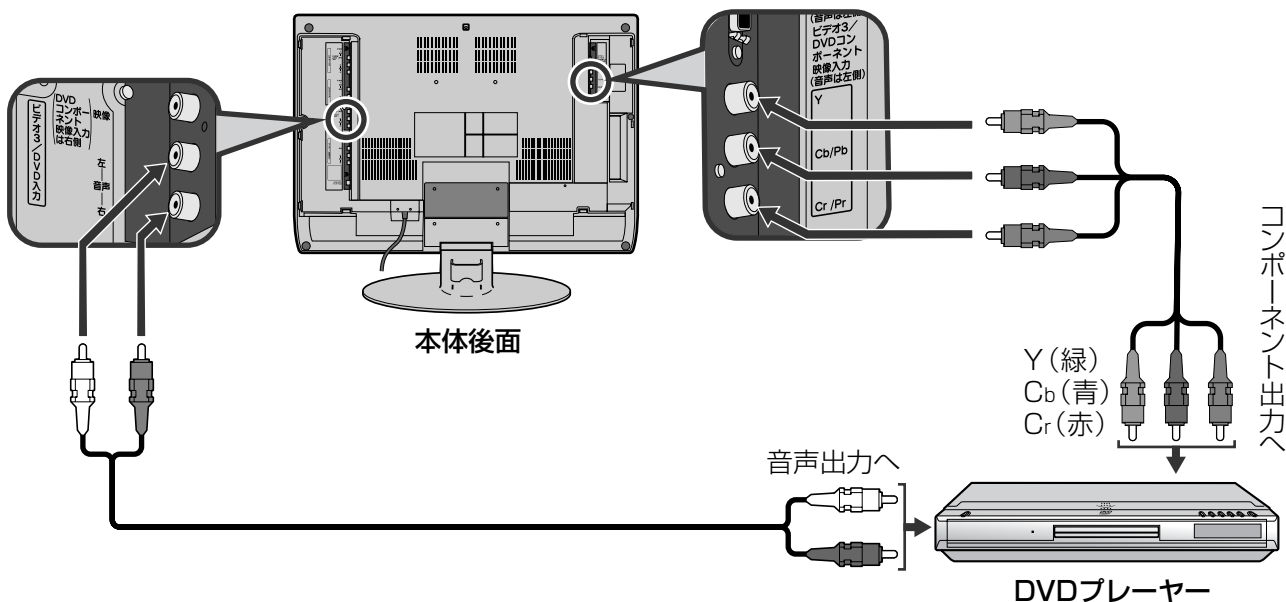
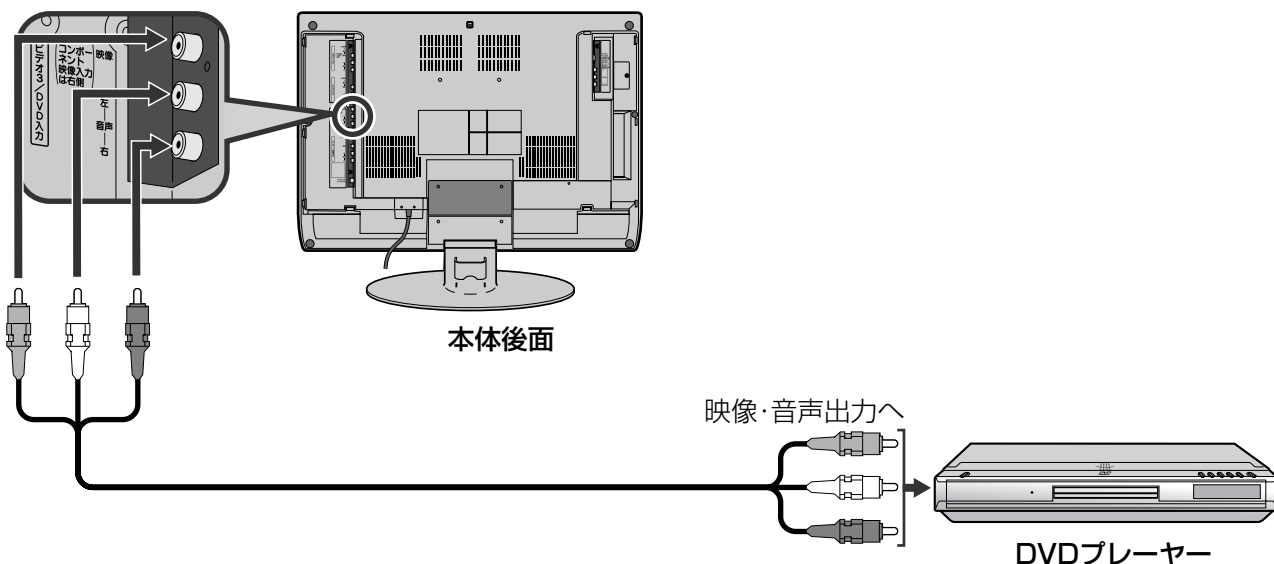
ビデオ入力ボタンの3を押して「ビデオ3」に切り換える

- デジタルチューナーからD-VHSビデオデッキを操作してD-VHSテープを見るときは、「ビデオ1」に切り換えてください。
- ビデオ入力の表示名を変更した場合(☞66ページ)は、変更した表示名をお選びください。

DVDプレーヤーをつなぐ

コンポーネント映像出力端子付きのDVDプレーヤーをつなぐ

お知らせ

DVDプレーヤーの映像出力端子がD映像端子のときは、片端がDコネクターのコード(VX-DS210など)をお使いください。

コンポーネント映像出力端子のないDVDプレーヤーをつなぐ

接続が終わったら

DVDプレーヤー側で、TV画面サイズの設定をワイド画面（画面サイズ16:9）用の設定にしてください。
詳しくは、お手持ちのDVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

DVDを見る

ビデオ入力ボタンの3を押して「ビデオ3」に切り換える

- ビデオ入力の表示名を変更した場合（☞66ページ）は、変更した表示名をお選びください。

つないだ機器の映像を見る

外部機器の映像を見るときは、機器をつないだビデオ入力に切り換えます。

入力を切り換える

ビデオ入力ボタン(1～3)を押す

選んだビデオ入力に切り換わります。

お知らせ

- 本体の入力切換ボタンで選ぶときは、入力切換ボタンをくり返し押して、見たいビデオ入力を選びます。
- ビデオ入力の表示名を変更するときや使用していないビデオ入力をスキップしたいときは、「機器に合わせて入力表示を変更する」(☞66ページ)をご覧ください。

ビデオ入力名を画面に表示する

画面表示ボタンを押す

設定画面が表示されます。
押すたびに「入力表示」と「表示なし」が切り換わります。

画面表示
入力表示
表示なし

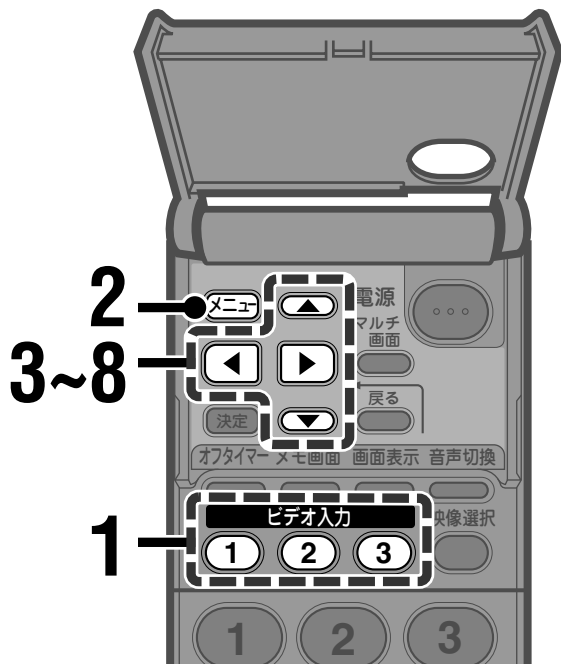
入力表示
画面右上にビデオ入力名を表示します。

表示なし
ビデオ入力を切り換えたとき、一定のあいだビデオ入力名を表示します。

しばらくすると、設定画面が消えます。

ご注意
映像が映っていないとき(無信号)は、本機の電源が入っていることを示すため、表示を消すことはできません。

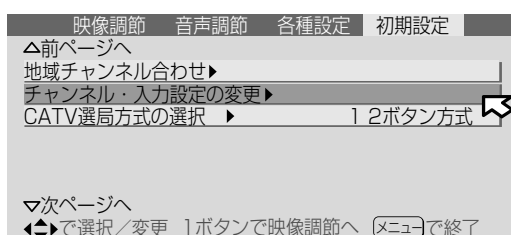
機器に合わせて入力表示を変更する

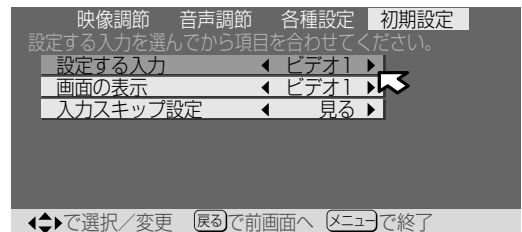
本機のビデオ入力端子(ビデオ1からビデオ3)につないだ機器に合わせて、画面に表示されるビデオ入力名を変更したり、使用していないビデオ入力を選ばないようにスキップさせることができます。

• **メニュー画面を切り換えるには**
  メニューを表示中に1ボタン(チャンネル数字ボタン)を押すと、各メニュー画面を切り換えることができます。
• **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

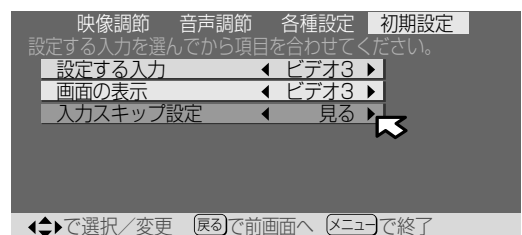
1 ビデオ入力ボタンを押してビデオ入力(ビデオ1からビデオ3)に切り換える

2 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」メニューの「チャンネル・入力設定の変更」を選ぶ

4 カーソルボタン(◀▶)を押す

設定画面に切り換わります。

5 カーソルボタン(◀▶)を押して「設定する入力」から設定を変更するビデオ入力名を選ぶ

6 カーソルボタン(▲▼)を押して設定を変更する項目を選ぶ

設定する入力
設定を変更するビデオ入力名を選びます。
(ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3)

画面の表示
画面に表示されるビデオ入力名を選びます。
(ビデオ1～3、VTR1、VTR2、DVD、BSデジタル、CSデジタル、BS/CS、ムービー、ゲーム)

入力スキップ設定
ビデオ入力を選べるようにするかしないかを設定します。
使用していないビデオ入力をスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

7 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する

8 他のビデオ入力の設定も変更するときは、カーソルボタン(▲▼)を押して「設定する入力」を選び、手順5から手順7をくり返す

設定画面を消すには
メニューボタンを押す

こまったときは

故障かな？と思ったら−症状とその原因と対処方法

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは故障ではありません

本機は、マイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

- ディスプレイパネルに手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはディスプレイパネルが静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。
- 本体の天面や背面の一部は温度が高くなっておりますが、品質、性能には異常はありません。
- 部屋の温度変化により、本機から「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。
- ディスプレイの内部から動作音が聞こえる場合がありますが、画面や音声に異常がなければ心配ありません。

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
●電源が入らない ●リモコンで操作できない	■ 電源プラグがはずれていませんか？(☞20ページ) ■ 電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(☞20ページ)
●正常に動作しない ●本体もリモコンも操作できなくなった	■ 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなったときは、一度電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。
●地上アナログ放送が映らない	■ アンテナは正しく接続されていますか？(☞17ページ) ■ チャンネル設定は済んでいますか？(☞21、27ページ) ■ チャンネルスキップが設定されていませんか？(☞27､30ページ)
●CATVが映らない	■ 受信契約はお済みですか？ ■ ケーブルは正しく接続されていますか？ ■ チャンネルスキップが設定されていませんか？(☞27､30ページ) ■ CATVのチャンネル(C13～C38)がチャンネル＋/－ボタンで選べないときは、「＋－ボタン選局」の設定を「見る」にしてください。(☞30ページ)
●2画面にならない	■ 左右の画面に同じチャンネルや同じビデオ入力の映像を映すことはできません。(☞50ページ)
●メモ画面(静止画)にならない	■ 2画面、番組一覧を表示中のときは静止画をご覧になることはできません。(☞50ページ)
●メニュー画面の項目が選べない	■ 文字が白抜きされている項目は、設定するための条件を満たしていないため選ぶことはできません。設定を見直ししてください。
●チャンネルを選ぶときの動作がおかしい	■ CATVのチャンネル選局方式が「数字入力方式」に設定されているときは、地上アナログ放送のチャンネル選局も2桁入力になります。CATVをご覧にならないときは、CATVのチャンネル選局方式を「12ボタン方式」にしてください。(☞29ページ)
●ビデオ入力が選べない	■ 使用していないビデオ入力がスキップされているためです。「入力スキップ設定」を「見ない」から「見る」に変更します。(☞66ページ)

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
●接続したAV機器からの映像、音声が出ない	■ AV機器は正しく接続されていますか。(☞58～64ページ) ■ 正しいビデオ入力を選んでいますか。(☞65ページ) ■ AV機器の電源は入っていますか。
●映像が乱れる	■ 本機の近くで携帯電話を使用していませんか？2m以上離れて使用してください。
●色が出ない、おかしい	■ 色あいや色の濃さの調節がズレていませんか？映像調節をやり直してください。(☞37ページ) ■ 受信周波数がズレていませんか？「チャンネル１～12ボタンの設定変更」で「受像微調整」をしてみてください。(☞28、30ページ)
●音が出ない	■ ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか？ ■ 消音ボタンを押していませんか？(☞32ページ)
●音声が重なって聞こえる	■ 二重音声放送の音声が「主＋副音声」になっていませんか？(☞42ページ)
●音声が切り換えられない	■ モノラル放送やステレオ放送ではありませんか？(☞42ページ)
●画面表示が消えない	■ 外部機器の映像が映っていますか？受信できるチャンネルを選んでいますか？ 入力信号がないときは強制的に表示され、消すことはできません。(☞65ページ)
●電源を切っているのに本体があたたかい	■ 電源を切っていても、一部の電気回路は動作しています。故障ではありません。
●突然電源が切れた	■ オフタイマーを設定していませんか？(☞34ページ) ■ 放送終了後に電源が切れたときは、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。(☞56ページ) ■ テレビ消し忘れ防止を設定していませんか？(☞56ページ)
●テレビ上部や液晶パネル面の温度が高い	■ 性能品質上は問題ありません。本体の通風口をふさがないようご注意ください。
●映像が不安定なとき一瞬画面が白くなる	■ 液晶を駆動するための信号が欠落したときなどに発生します。故障ではありません。

以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
●雪が降っているような画面になる(スノーノイズ)・雑音が出る	■ アンテナは正しく接続されていますか。 ■ 屋外のアンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ■ アンテナの向きが変わっていたり、壊れていたりしていませんか。
●画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)	■ ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。
●画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)	■ 無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

こんなメッセージが出たら

以下のメッセージが表示されたときは、原因欄をご確認いただいて、正しく操作または設定してください。

お知らせ
メッセージ欄の⃠マークは、操作禁止マークです。

画面メッセージ	原因
⃠	• 番組一覧の表示中に音声切換ボタンを操作したとき。(☞42ページ) • ビデオ入力モードのときに音声を切り換えようとしたとき。(☞42ページ) • 525p、750pの映像を見ているときにナチュラルシネマを「入り」にしたとき。(☞52ページ)
音声調節の値をサウンドモード(ユーザー)に記憶しました。	音声の調節を行って、その設定値をユーザーモードに記憶させたとき。(☞45ページ)
この操作は2画面ではできません。	• 2画面の両画面に地上アナログ放送を映そうとしたとき。(☞50ページ) • 2画面の両画面に同じビデオ入力を映そうとしたとき。(☞50ページ)
無信号のためまもなく電源が切れます。	無信号電源オートオフが働く3分前のとき。(無信号でなくなるまでメッセージは消えません。)(☞56ページ)
無操作のためまもなく電源が切れます。	テレビ消し忘れ防止機能を設定した状態で何も操作しない状態が3時間続き、電源が切れる3分前のとき。(何かのボタンが押されるかまたは電源が切れるまでメッセージは消えません。)(☞56ページ)

用語解説

ビーエス
BSデジタルチューナー
現行のハイビジョンテレビやBS放送受信機でBSデジタル放送を見るときに接続する機器。

ビーエス
BSデジタル放送
2000年12月から開始された、すべてデジタル方式のBS放送。BSテレビ放送･BSラジオ放送･BSデータ放送があります。

ビーエス
BSテレビ放送
BSデジタル放送の１つ。標準画質放送と、デジタルハイビジョン放送がある。マルチチャンネル放送、連動型データ放送といった特長があります。

シーエス
CSテレビ放送
CSデジタル放送の1つ。標準画質放送と、デジタルハイビジョン放送があります。マルチチャンネル放送、連動型データ放送といった特長があります。

ディー
D4映像端子
コンポーネント映像を1本のコードで接続できる端子。数字は扱える信号を意味しています。本機（D4）ではハイビジョン(1125i)･プログレッシブ(750p、525p)･従来の信号(525i)が扱えます。
対応信号は下記の通りです。

	映像信号フォーマット			
対応する映像出力	1125i	750p	525p	525i
D4	○	○	○	○
D3	○	―	○	○
D2	―	―	○	○
D1	―	―	―	○

エス
S1映像信号
S映像信号にフルモード（縦長の映像）を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。画面サイズが16:9のテレビでは識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

エス
S映像信号
映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

エックスジーエー　エクステンデッド　グラフィックス　アレイ
XGA　（eXtended Graphics Array）
VGA（640×480ドット）をさらに拡張したグラフィックスの表示規格で、1024×768ドットの解像度を実現します。

ダブリューエックスジーエー　ワイド
W-XGA　（Wide XGA）
XGA（1024×768ドット）の横幅を広げたグラフィックスの表示規格で、1280×768ドットの解像度を実現します。

110度CSデジタルチューナー
現行のハイビジョンテレビやBSまたはCS受信機で110度CSデジタル放送を見るときに接続する機器。

110度CSデジタル放送
CSデジタル放送の中でも特に、東経110度に打ち上げられた新衛星からの放送2002年3月より放送開始されました。

525i/525p/1125i/750p/1125p
デジタル放送の各種映像信号の走査線数と走査方式を表した呼称。本機は525i/525p/1125i/750pの4方式に対応しています。(数字は走査線数、「i」は「インターレース」、「p」は「プログレッシブ」を表します。)

インターレース
従来の映像方式。半分の走査線を交互に表示することによって映像を再現します。

液晶パネル
液晶を封入したパネルの電極間に電気を通すと、映像として見えるように開発された表示素子。環境に配慮した低消費電力で動作します。

ゴースト
放送局からの電波が地上波アンテナに届く前に、建物や地形に反射することで主電波より遅れて届き2重3重の映像になることです。

コンポーネント映像端子
映像信号を輝度信号（Y）と色差信号（C_b/P_b、C_r/P_r）の3つのコンポーネント（構成要素）に分離して伝送する接続方法です。
コンポーネント映像端子は３つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード（コンポーネントコード）を用います。
通常の映像端子に比べ、色のキレがよく、ちらつきのない画質が得られます。

受信チャンネル
受信できる放送局のチャンネル。新聞のテレビ欄などに載っているチャンネル番号のことです。

イーイー
デジタルE.E.
Ecology ＆ Economy（目にやさしい省電力）＋Electronic Eye（電子の目）
部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。

デジタルチューナー
デジタル放送（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル）を受信するときに接続する機器。

デジタルピュア（Digital pure）
高画質を実現する「受信チューナー･映像を処理するデジタル回路･ブラウン管に表示する回路など」の技術の総称です。

プログレッシブ(750p、525p)
一度にすべての走査線で表示（インターレースではその半分）しているため、従来より高精細な映像方式。本機はDETを使い、さらに最適化しています。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期限

当社は液晶テレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。（☞73、74ページ）

修理を依頼されるときは

68～69ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

項目	内容
品　名	ビクターハイビジョン液晶テレビ
型　名	LT-32LA4
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	（　　）　ー

修理料金のしくみ

項目	内容
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか

- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。

→ **ご使用を中止**

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

サービス窓口案内

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東6条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(025)545-1734	942-0081	上越市五智1-11-2
長野	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター㈱ 前橋工場第2棟
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター㈱ 水戸工場技術棟1F
	土浦S.S.	(029)821-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	CSセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	横浜T.C.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町１丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　0310

サービス窓口案内（つづき）

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	周南市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	781-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡 佐賀	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
山陰ビクター販売（株）				
島根	松江S.C.	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥取	鳥取S.S.	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

主な仕様

システム

●受信方式	NTSC（VHF/UHF/CATV）
●受信チャンネル	VHF 1～12、UHF 13～62 CATV C13～C38
●画面寸法（幅X高さX対角）	68.7 cm x 41.2 cm x 80.2 cm
●表示画素数	水平：1280 垂直：768
●スピーカー	6.6 cm丸形、2個
●音声出力	10 W＋10 W

入出力端子

●アンテナ端子　VHF/UHF：75Ω、F型

●ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3/DVD入力端子
S1映像(S映像)：Y：1V(p-p)、75Ω、同期負
C：0.286V(p-p)(バースト信号)、75Ω
(ビデオ3/DVDを除く)
映像：1V(p-p)、75Ω、同期負
音声：0.5V(rms)、ハイインピーダンス

●ビデオ3/DVDコンポーネント映像入力端子
(1125i)　Y：1V(p-p)、75Ω±20%
同期信号分±0.35V(p-p)、3値同期
P_b、P_r：±0.35V(p-p)、75Ω±20%
(750p/525p/525i)
Y：1V(p-p)、75Ω、同期負
C_b、C_r：0.7V(p-p)、75Ω±20%

●D4映像入力（ビデオ1入力）端子
映像：D端子（D4）

●モニター／録画出力端子
S1映像：Y：1V(p-p)、75Ω、同期負
C：0.286V(p-p)(バースト信号)、75Ω
映像：1V(p-p)、75Ω、同期負
音声：0.5V(rms)、ローインピーダンス

●ヘッドホン端子　直径 3.5 mm、ステレオミニジャック

電源部・その他

●使用電源	AC100V、50/60Hz
●消費電力	180W（待機時　0.5W）
●最大外形寸法（幅x高さx奥行）	83.3 cm x 63.8 cm x 9.7 cm
●質量（重さ）	22.0 kg
●付属品	16ページ参照
●別売品	アンテナ混合器：VZ-84

※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
※ テレビの型（32V型、26V型など）は画面寸法を表すものではなく、ディスプレイの外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
※ 本機は「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。

索　引

アンケート及びユーザー登録のお願い

このたびは、ビクターハイビジョン液晶テレビをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。お客様の貴重なご意見を参考に、今後のよりよい商品の開発に努力したいと存じます。
つきましては、お手数ですが、本機をおもにお使いになる方に、アンケート及びユーザー登録にご協力頂きたく、お願い申し上げます。

●下記アドレスのホームページより、ご回答ください。

http://www.victor.co.jp/reg/tv/

なお、同梱されているはがき（ご愛用者カード）でもアンケートに回答して頂けます。
ご愛用者カードにご記入後、ポストへ投函してください。

※お客様の個人情報は弊社の責任で保管し、お客様の承諾なしに公表する事は一切ありません。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
73、74ページをご覧ください。	フリーダイヤル 0120－2828－17 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は 電話　(03) 5684－9311 FAX　(03) 5684－9317 〒113-0033　東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル

ビクターホームページ　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
AV＆マルチメディアカンパニー
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

1003-HH-MW-VP